

公表資料一覧

記号：資料名

◆A：「実務経験のある教員等による授業科目」

◆B：理事名簿

◆C：授業計画の公表方法

◆D：客観的な指標の算出方法の公表方法

◆E：卒業の認定に関する方針の公表方法

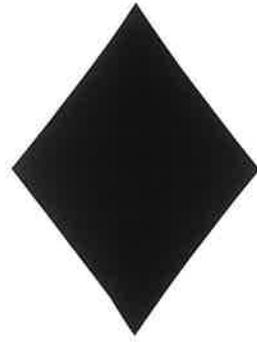
◆F：財務諸表等

(貸借対照表、収支計算表、財産目録、事業報告書、監査報告書)

◆G：自己評価

◆H：学校関係者評価

◆I：教育活動等の状況に関する資料



A

R5 (2023)

	学科名	修業年数	コース	
1	エアラインサービス科	2年	フライトアテンダントコース	1
2			グランドスタッフコース	2
3			グランドハンドリングコース	3
4			エアラインビジネス・大学コース	4
5	ホテル科	2年	サービススタッフコース	5
6			ホテルビジネス・大学コース	6
7	観光・ツーリズム科	2年	トラベルスタッフコース	7
8			ニューツーリズムコース	8
9			ツーリズム開発・大学コース	9
10	鉄道交通科	2年	鉄道・運輸コース	10
11			鉄道ビジネス・大学コース	11
12	ブライダル科	2年	プランナーコース	12
13			ビューティーコンシェルジュコース	13
14			ライフイベントプロデュース・大学コース	14
15	総合ビジネス科	2年	事務エキスパートコース	15
16			好きなことを仕事にするコース	16
17			大学コース	17
18	大学併修学科	4年		18
19	英語キャリア科	2年	キャリアデザインコース	19
20			海外留学コース	20
21			グローバルビジネス・大学コース	21

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(エアラインサービス科 フライトアテンダントコース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	接客実習～また会いたいと思わせる技術～	36	○	36	☆	36	
実習	身振り手振りで惹きつける表現力	72	○	72	☆	72	
ゼミ	航空ゼミ(基礎A)	72	○	72	☆	72	
ゼミ	航空ゼミ(基礎B)	36	○	36			
講義	ホスピタリティサービス	36	○	36			
講義	グラウンドスタッフ実習	36					
講義	話し方 I	36					
実習	アマデウスシステム検定	72	○	72			
講義	お客様の心をつなぐ架け橋となる手話4級	36	○	36			
講義	トラベル英語 I	36					
講義	プレゼンテーション	36					
実習	アマデウス実習 II	36	○	36			
講義	Japanese Cluture II	36	○	36			
ゼミ	航空ゼミ(応用A)	36	○	36			
ゼミ	航空ゼミ(応用B)	36	○	36			
講義	航空機 & 旅客機検定	36					
講義	心の架け橋となる手話4級 II	36	○	36			
講義	料理料飲基礎	36					
講義	Grammar I	72					
実習	即戦力を目指す！PC入門	72	○	72			
講義	500点突破！TOEIC対策	72	○	72			
講義	韓国語 I	72	○	72			
講義	英会話 I A	36	○	72			
講義	学習法	18					
講義	英会話 II A	36	○	36			
講義	650以上を目指す！TOEIC対策	72	○	72			
実習	即戦力を目指す！PC発展	72	○	72			
講義	ビジネスマナー II	36	○	36			
講義	一般常識 II A	18					
講義	一般常識 II B	18					
講義	Power Speaking～英語で伝えよう自分の気持ち～ I	72	○	72			
講義	Business Writing I	36					
講義	Interview English	36					
講義	海外・国内研修A I	18					
講義	海外・国内研修A II	18					
講義	海外・国内研修B I	36					
講義	海外・国内研修B II	36					
講義	海外・国内研修C I	144					
講義	海外・国内研修C II	144					
講義	宿泊研修	36					
講義	就職準備講座 I	18					
講義	就職準備講座 II	18					
講義	就職対策講座 I	18					
講義	就職対策講座 II	18					

講義	観光英検対策	72				
講義	ビジネススキル I	36	○	36		
講義	ビジネススキル II	36	○	36		
講義	絶対合格、エアライン面接 I	18				
講義	絶対合格、エアライン面接 II	18				
実習	エアライン業務実習 II	18				
講義	エアライン時事 II	36	○	36		
講義	エアポート概論 I	72	○	72		
講義	国内地理～日本を彩発見～	36	○	36		
講義	海外地理～知られざる海外を発見～ I	36	○	36		
講義	エアポートプレゼンテーション	72				
講義	ディプロマ対策基礎 I	144				
実習	トーイングトラクター実習	72	○	72		
講義	海外地理～知られざる海外を発見～ II	18				
講義	運送・宿泊約款 I	18				
講義	運送・宿泊約款 II	18				
講義	外国語検定 II	36				
講義	美人塾～意識を変えるトータルビューティー～	36	○	36		
講義	心理学 II	36				
講義	国際航空運賃 I	18				
講義	航空危険物、航空機の安全はどう守られている？	36	○	36		
講義	ロジカルシンキング II	36				
講義	ITリテラシー I	36	○	36		
講義	コピーライティング I	36				
講義	オーラルエクスプレッション	36				
講義	教養講座A I	18				
講義	教養講座A II	18				
講義	教養講座B I	18				
講義	教養講座B II	18				
講義	Reading Program I	36				
講義	Reading Program II	36				
講義	必勝トレーニング！SPI対策 I	36				
講義	英会話 I B	36				
講義	クレーム対応も上手くなる～アンガーマネジメント～ I	36				
講義	航空概論～飛行機と安全～	72	○	72		
講義	選択語学(中国語・韓国語・スペイン語) I	72	○	72		
講義	選択語学(中国語・韓国語・スペイン語) II	36	○	36		
講義	Power Speaking～英語で伝えよう自分の気持ち～ II	36	○	36		
講義	先取！世界の観光トレンド時事	36				
講義	MyCareer～就職対策～	36				
講義	身振り、手振りで見せる表現力	36	○	36		
講義	クレーム対応も上手くなる～アンガーマネジメント～ II	36				
講義	航空時事 I	36				
講義	英会話 II B	36	○	36		
	総授業時数	3,708		1,836		180
	卒業に必要な授業時数	1,728				

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
(エアラインサービス科 グランドスタッフコース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	接客実習～また会いたいと思わせる技術～	36	○	36	☆	36	
実習	身振り手振りで惹きつける表現力	72	○	72	☆	72	
ゼミ	航空ゼミ(基礎A)	72	○	72	☆	72	
ゼミ	航空ゼミ(基礎B)	36	○	36			
講義	ホスピタリティサービス	36	○	36			
講義	グランドスタッフ実習	36					
講義	話し方 I	36					
実習	アマデウスシステム検定	72	○	72			
講義	お客様の心をつなぐ架け橋となる手話4級	36	○	36			
講義	トラベル英語 I	36					
講義	プレゼンテーション	36					
実習	アマデウス実習 II	36	○	36			
講義	Japanese Cluture II	36	○	36			
ゼミ	航空ゼミ(応用A)	36	○	36			
ゼミ	航空ゼミ(応用B)	36	○	36			
講義	航空機&旅客機検定	36					
講義	心の架け橋となる手話4級 II	36	○	36			
講義	料理料飲基礎	36					
講義	Grammar I	72					
実習	即戦力を目指す！PC入門	72	○	72			
講義	500点突破！TOEIC対策	72	○	72			
講義	韓国語 I	72	○	72			
講義	英会話 I A	36	○	72			
講義	学習法	18					
講義	英会話 II A	36	○	36			
講義	650以上を目指す！TOEIC対策	72	○	72			
実習	即戦力を目指す！PC発展	72	○	72			
講義	ビジネスマナー II	36	○	36			
講義	一般常識 II A	18					
講義	一般常識 II B	18					
講義	Power Speaking～英語で伝えよう自分の気持ち～ I	72	○	72			
講義	Business Writing I	36					
講義	Interview English	36					
講義	海外・国内研修A I	18					
講義	海外・国内研修A II	18					
講義	海外・国内研修B I	36					
講義	海外・国内研修B II	36					
講義	海外・国内研修C I	144					
講義	海外・国内研修C II	144					
講義	宿泊研修	36					
講義	就職準備講座 I	18					
講義	就職準備講座 II	18					
講義	就職対策講座 I	18					
講義	就職対策講座 II	18					

講義	観光英検対策	72				
講義	ビジネススキル I	36	○	36		
講義	ビジネススキル II	36	○	36		
講義	絶対合格、エアライン面接 I	18				
講義	絶対合格、エアライン面接 II	18				
実習	エアライン業務実習 II	18				
講義	エアライン時事 II	36	○	36		
講義	エアポート概論 I	72	○	72		
講義	国内地理～日本を彩発見～	36	○	36		
講義	海外地理～知られざる海外を発見～ I	36	○	36		
講義	エアポートプレゼンテーション	72				
講義	ディプロマ対策基礎 I	144				
実習	トーイングトラクター実習	72	○	72		
講義	海外地理～知られざる海外を発見～ II	18				
講義	運送・宿泊約款 I	18				
講義	運送・宿泊約款 II	18				
講義	外国語検定 II	36				
講義	美人塾～意識を変えるトータルビューティー～	36	○	36		
講義	心理学 II	36				
講義	国際航空運賃 I	18				
講義	航空危険物、航空機の安全はどう守られている？	36	○	36		
講義	ロジカルシンキング II	36				
講義	ITリテラシー I	36	○	36		
講義	コピーライティング I	36				
講義	オーラルエクスプレッション	36				
講義	教養講座A I	18				
講義	教養講座A II	18				
講義	教養講座B I	18				
講義	教養講座B II	18				
講義	Reading Program I	36				
講義	Reading Program II	36				
講義	必勝トレーニング！SPI対策 I	36				
講義	英会話 I B	36				
講義	クレーム対応も上手くなる～アンガーマネジメント～ I	36				
講義	航空概論～飛行機と安全～	72	○	72		
講義	選択語学(中国語・韓国語・スペイン語) I	72	○	72		
講義	選択語学(中国語・韓国語・スペイン語) II	36	○	36		
講義	Power Speaking～英語で伝えよう自分の気持ち～ II	36	○	36		
講義	先取！世界の観光トレンド時事	36				
講義	MyCareer～就職対策～	36				
講義	身振り、手振りで見せる表現力	36	○	36		
講義	クレーム対応も上手くなる～アンガーマネジメント～ II	36				
講義	航空時事 I	36				
講義	英会話 II B	36	○	36		
総授業時数		3,708		1,836		180
卒業に必要な授業時数		1,728				

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
(エアラインサービス科 グランドハンドリングコース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	接客実習～また会いたいと思わせる技術～	36	○	36	☆	36	
実習	身振り手振りで惹きつける表現力	72	○	72	☆	72	
ゼミ	航空ゼミ(基礎A)	72	○	72	☆	72	
ゼミ	航空ゼミ(基礎B)	36	○	36			
講義	ホスピタリティサービス	36	○	36			
講義	グランドスタッフ実習	36					
講義	話し方 I	36					
実習	アマデウスシステム検定	72	○	72			
講義	お客様の心をつなぐ架け橋となる手話4級	36	○	36			
講義	トラベル英語 I	36					
講義	プレゼンテーション	36					
実習	アマデウス実習 II	36	○	36			
講義	Japanese Cluture II	36	○	36			
ゼミ	航空ゼミ(応用A)	36	○	36			
ゼミ	航空ゼミ(応用B)	36	○	36			
講義	航空機&旅客機検定	36					
講義	心の架け橋となる手話4級 II	36	○	36			
講義	料理料飲基礎	36					
講義	Grammar I	72					
実習	即戦力を目指す！PC入門	72	○	72			
講義	500点突破！TOEIC対策	72	○	72			
講義	韓国語 I	72	○	72			
講義	英会話 I A	36	○	72			
講義	学習法	18					
講義	英会話 II A	36	○	36			
講義	650以上を目指す！TOEIC対策	72	○	72			
実習	即戦力を目指す！PC発展	72	○	72			
講義	ビジネスマナー II	36	○	36			
講義	一般常識 II A	18					
講義	一般常識 II B	18					
講義	Power Speaking～英語で伝えよう自分の気持ち～ I	72	○	72			
講義	Business Writing I	36					
講義	Interview English	36					
講義	海外・国内研修A I	18					
講義	海外・国内研修A II	18					
講義	海外・国内研修B I	36					
講義	海外・国内研修B II	36					
講義	海外・国内研修C I	144					
講義	海外・国内研修C II	144					
講義	宿泊研修	36					
講義	就職準備講座 I	18					
講義	就職準備講座 II	18					
講義	就職対策講座 I	18					
講義	就職対策講座 II	18					

講義	観光英検対策	72				
講義	ビジネススキル I	36	○	36		
講義	ビジネススキル II	36	○	36		
講義	絶対合格、エアライン面接 I	18				
講義	絶対合格、エアライン面接 II	18				
実習	エアライン業務実習 II	18				
講義	エアライン時事 II	36	○	36		
講義	エアポート概論 I	72	○	72		
講義	国内地理～日本を彩発見～	36	○	36		
講義	海外地理～知られざる海外を発見～ I	36	○	36		
講義	エアポートプレゼンテーション	72				
講義	ディプロマ対策基礎 I	144				
実習	トーイングトラクター実習	72	○	72		
講義	海外地理～知られざる海外を発見～ II	18				
講義	運送・宿泊約款 I	18				
講義	運送・宿泊約款 II	18				
講義	外国語検定 II	36				
講義	美人塾～意識を変えるトータルビューティー～	36	○	36		
講義	心理学 II	36				
講義	国際航空運賃 I	18				
講義	航空危険物、航空機の安全はどう守られている？	36	○	36		
講義	ロジカルシンキング II	36				
講義	ITリテラシー I	36	○	36		
講義	コピーライティング I	36				
講義	オーラルエクスプレッション	36				
講義	教養講座A I	18				
講義	教養講座A II	18				
講義	教養講座B I	18				
講義	教養講座B II	18				
講義	Reading Program I	36				
講義	Reading Program II	36				
講義	必勝トレーニング！SPI対策 I	36				
講義	英会話 I B	36				
講義	クレーム対応も上手くなる～アンガーマネジメント～ I	36				
講義	航空概論～飛行機と安全～	72	○	72		
講義	選択語学(中国語・韓国語・スペイン語) I	72	○	72		
講義	選択語学(中国語・韓国語・スペイン語) II	36	○	36		
講義	Power Speaking～英語で伝えよう自分の気持ち～ II	36	○	36		
講義	先取！世界の観光トレンド時事	36				
講義	MyCareer～就職対策～	36				
講義	身振り、手振りで惹きつける表現力	36	○	36		
講義	クレーム対応も上手くなる～アンガーマネジメント～ II	36				
講義	航空時事 I	36				
講義	英会話 II B	36	○	36		
総授業時数		3,708		1,836		180
卒業に必要な授業時数		1,728				

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
(エアラインサービス科 エアラインビジネス・大学コース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	接客実習～また会いたいと思わせる技術～	36	○	36	☆	36	
実習	身振り手振りで惹きつける表現力	72	○	72	☆	72	
ゼミ	航空ゼミ(基礎A)	72	○	72	☆	72	
ゼミ	航空ゼミ(基礎B)	36	○	36			
講義	ホスピタリティサービス	36	○	36			
講義	グランドスタッフ実習	36					
講義	話し方 I	36					
実習	アマデウスシステム検定	72	○	72			
講義	お客様の心をつなぐ架け橋となる手話4級	36	○	36			
講義	トラベル英語 I	36					
講義	プレゼンテーション	36					
実習	アマデウス実習 II	36	○	36			
講義	Japanese Cluture II	36	○	36			
ゼミ	航空ゼミ(応用A)	36	○	36			
ゼミ	航空ゼミ(応用B)	36	○	36			
講義	航空機&旅客機検定	36					
講義	心の架け橋となる手話4級 II	36	○	36			
講義	料理料飲基礎	36					
講義	Grammar I	72					
実習	即戦力を目指す！PC入門	72	○	72			
講義	500点突破！TOEIC対策	72	○	72			
講義	韓国語 I	72	○	72			
講義	英会話 I A	36	○	72			
講義	学習法	18					
講義	英会話 II A	36	○	36			
講義	650以上を目指す！TOEIC対策	72	○	72			
実習	即戦力を目指す！PC発展	72	○	72			
講義	ビジネスマナー II	36	○	36			
講義	一般常識 II A	18					
講義	一般常識 II B	18					
講義	Power Speaking～英語で伝えよう自分の気持ち～ I	72	○	72			
講義	Business Writing I	36					
講義	Interview English	36					
講義	海外・国内研修A I	18					
講義	海外・国内研修A II	18					
講義	海外・国内研修B I	36					
講義	海外・国内研修B II	36					
講義	海外・国内研修C I	144					
講義	海外・国内研修C II	144					
講義	宿泊研修	36					
講義	就職準備講座 I	18					
講義	就職準備講座 II	18					
講義	就職対策講座 I	18					
講義	就職対策講座 II	18					
講義	観光英検対策	72					
講義	ビジネススキル I	36	○	36			

講義	ビジネススキルⅡ	36	○	36			
講義	絶対合格、エアライン面接Ⅰ	18					
講義	絶対合格、エアライン面接Ⅱ	18					
実習	エアライン業務実習Ⅱ	18					
講義	エアライン時事Ⅱ	36	○	36			
講義	エアポート概論Ⅰ	72	○	72			
講義	国内地理～日本を彩発見～	36	○	36			
講義	海外地理～知られざる海外を発見～Ⅰ	36	○	36			
講義	エアポートプレゼンテーション	72					
講義	ディプロマ対策基礎Ⅰ	144					
実習	トイングトラクター実習	72	○	72			
講義	海外地理～知られざる海外を発見～Ⅱ	18					
講義	運送・宿泊約款Ⅰ	18					
講義	運送・宿泊約款Ⅱ	18					
講義	外国語検定Ⅱ	36					
講義	美人塾～意識を変えるトータルビューティー～	36	○	36			
講義	心理学Ⅱ	36					
講義	国際航空運賃Ⅰ	18					
講義	航空危険物、航空機の安全はどう守られている？	36	○	36			
講義	ロジカルシンキングⅡ	36					
講義	ITリテラシーⅠ	36	○	36			
講義	コピーライティングⅠ	36					
講義	オーラルエクスプレッション	36					
講義	教養講座AⅠ	18					
講義	教養講座AⅡ	18					
講義	教養講座BⅠ	18					
講義	教養講座BⅡ	18					
講義	Reading ProgramⅠ	36					
講義	Reading ProgramⅡ	36					
講義	必勝トレーニング！SPI対策Ⅰ	36					
講義	総合講座Ⅰ	72					
講義	総合講座Ⅱ	72					
講義	一般常識Ⅰ	36	○	72			
講義	一般常識Ⅱ	36	○	72			
講義	英会話ⅠB	36	○	36			
講義	クレーム対応も上手くなる～アンガーマネジメント～Ⅰ	36	○	36			
講義	航空概論～飛行機と安全～	72					
講義	選択語学(中国語・韓国語・スペイン語)Ⅰ	72					
講義	選択語学(中国語・韓国語・スペイン語)Ⅱ	36	○	36			
講義	Power Speaking～英語で伝えよう自分の気持ち～Ⅱ	36					
講義	先取！世界の観光トレンド時事	36					
講義	MyCareer～就職対策～	36	○	36			
講義	身振り、手振りで惹きつける表現力	36					
講義	クレーム対応も上手くなる～アンガーマネジメント～Ⅱ	36					
講義	航空時事Ⅰ	36					
講義	英会話ⅡB	36					
	総授業時数	3,924		1,836		180	
	卒業に必要な授業時数	1,728					

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(ホテル科 サービススタッフコース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	HRS I	36	○	36			
講義	HRS II	18	○	18			
講義	Reading Program I	36					
講義	キャストツアー研究 I	36	○	36			
講義	キャストツアー研究 II	36	○	36			
実習	ナレーション	72	○	72			
実習	バービバレッジ実習	36	○	36	★	36	
実習	パソコン実習 I	72	○	72			
実習	パソコン実習 II	72	○	72			
講義	ホスピタリティサービス	36	○	36			
講義	ホテル・レストラン英語 I	36	○	36			
講義	ホテル・レストラン英語 II	36	○	36			
講義	ホテル会計マネジメント	72	○	72			
実習	レストランサービス実習 I	72	○	72	★	72	
実習	レストランサービス実習 II	72	○	72			
実習	英会話 I A	36	○	36			
実習	英会話 II	72	○	72			
ゼミ	基礎ゼミ	72	○	72			
ゼミ	応用ゼミ	72	○	72			
講義	学習法	18	○	18			
講義	観光英検対策集中講座	18					
講義	観光英語	36	○	36			
講義	観光基礎	36	○	36			
講義	経営学 II	72					
講義	検定対策 I	72	○	72			
講義	就職準備講座 I	18					
講義	就職対策講座 I	18					
実習	接客手話 I	36	○	36			
実習	接客手話 II	36	○	36			
講義	ビジネススキル I	36	○	36			
講義	ビジネススキル II	36	○	36			
実習	宿泊実習 I	36	○	36	★	36	
実習	宿泊実習 II	36	○	36			
実習	インターンシップ I	72	○	72			

講義	ホテル概論 I	36	○	36			
講義	ホテル概論 II	36					
講義	TOEIC II	72	○	72			
実習	テーブルマナー研修	36					
講義	Reading Program II	36					
実習	インターンシップ II	72					
講義	ホテル検定 I	36					
講義	ホテル検定 II	36					
実習	宿泊研修	36					
講義	異文化コミュニケーション I	36	○	36			
講義	ホテル業界研究 I	36	○	36	★	36	
講義	ホテル業界研究 II	36					
講義	SPI対策	36					
講義	異文化コミュニケーション II	36	○	36			
講義	パービバレッジ概論	36	○	36			
講義	インバウンド概論	36					
講義	総支配人論	36	○	36			
実習	宴会実習 I	36					
実習	宴会実習 II	36					
講義	マーケティング	36					
講義	ビジネスマナー	36					
講義	検定対策 II	72					
講義	プレゼンテーション II	72					
実習	英会話 I B	36	○	36			
講義	ITリテラシー	36	○	36			
総授業時数		2,610		1,764		180	
卒業に必要な授業時数		1,728					

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(ホテル科 ホテルビジネス・大学コース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	HRS I	36	○	36			
講義	HRS II	18	○	18			
講義	Reading Program I	36					
講義	キャストツアー研究 I	36	○	36			
講義	キャストツアー研究 II	36	○	36			
実習	ナレーション	72	○	72			
実習	バービバレッジ実習	36	○	36			
実習	パソコン実習 I	72	○	72			
実習	パソコン実習 II	72	○	72			
講義	ホスピタリティサービス	36	○	36			
講義	ホテル・レストラン英語 I	36	○	36			
講義	ホテル・レストラン英語 II	36	○	36			
講義	ホテル会計マネジメント	72	○	72			
実習	レストランサービス実習 I	72	○	72			
実習	レストランサービス実習 II	72	○	72	★	72	
実習	英会話 I A	36	○	36			
実習	英会話 II	72	○	72			
ゼミ	基礎ゼミ	72	○	72			
ゼミ	応用ゼミ	72	○	72			
講義	学習法	18	○	18			
講義	観光英検対策集中講座	18					
講義	観光英語	36	○	36			
講義	観光基礎	36	○	36			
講義	経営学 II	72					
講義	検定対策 I	72	○	72			
講義	就職準備講座 I	18					
講義	就職対策講座 I	18					
実習	接客手話 I	36	○	36			
実習	接客手話 II	36	○	36			
講義	ビジネススキル I	36	○	36			
講義	ビジネススキル II	36	○	36			
実習	宿泊実習 I	36	○	36			
実習	宿泊実習 II	36	○	36	★	36	
実習	インターンシップ I	72	○	72			

講義	ホテル概論 I	36	○	36		
講義	ホテル概論 II	36				
講義	TOEIC II	72	○	72		
実習	テーブルマナー研修	36				
講義	Reading Program II	36				
実習	インターンシップ II	72				
講義	ホテル検定 I	36				
講義	ホテル検定 II	36				
実習	宿泊研修	36				
講義	異文化コミュニケーション I	36	○	36	☆	36
講義	総合講座 I	72				
講義	総合講座 II	72				
講義	一般常識 I	36				
講義	一般常識 II	36				
講義	ホテル業界研究 I	36	○	36		
講義	ホテル業界研究 II	36				
講義	SPI対策	36				
講義	異文化コミュニケーション II	36	○	36		
講義	バービバレッジ概論	36	○	36	☆	36
講義	インバウンド概論	36				
講義	総支配人論	36				
実習	宴会実習 I	36				
実習	宴会実習 II	36				
講義	マーケティング	36				
講義	ビジネスマナー	36	○	36		
講義	検定対策 II	72				
講義	プレゼンテーション II	72				
実習	英会話 I B	36	○	36		
講義	ITリテラシー	36	○	36		
総授業時数		2,826		1,764		180
卒業に必要な授業時数		1,728				

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
(観光・ツーリズム科 トラベルスタッフコース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
実習	パソコン実習 I	72	○	72			
講義	ホテル概論	18					
講義	話し方	36					
講義	ツアーコンダクター I	18					
講義	ホスピタリティサービス	36					
講義	観光英語	36	○	36			
講義	国内国際時事 I	36					
講義	接遇手話 I	36	○	36			
講義	観光概論 I	36					
講義	国内運賃・料金 I	36	○	36	*	36	
講義	海外旅行実務 I	36					
講義	国内旅行実務 I	18					
講義	プレゼンテーション I	36					
講義	運送・宿泊約款 I	36	○	36			
講義	国際航空運賃 I	36	○	36			
講義	旅行業法 I	36	○	36			
講義	旅行業約款 I	36	○	36	*	36	
ゼミ	基礎ゼミ I A	36	○	36	*	36	
ゼミ	基礎ゼミ I B	36	○	36	*	36	
実習	アマデウス実習 II	36	○	36			
実習	パソコン実習 II	72	○	72			
講義	プレゼンテーション II	36					
講義	外国人に伝える日本の文化	36					
講義	カウンターセールス基礎	36					
講義	接遇手話 II	36	○	36			
講義	今すぐ旅にでたくなる海外観光地理	36	○	36	*	36	
講義	海外旅行プランニング	36	○	36			
講義	観光心理 I	36					
講義	国内管理者対策 II	36					
講義	総合管理者対策 II	36					
講義	国内国際時事 II	36					
講義	ビジネスマナー	36					
ゼミ	応用ゼミ II A	36	○	36			
ゼミ	応用ゼミ II B	36	○	36			
実習	英会話 I	72	○	72			
実習	英会話 II	72	○	72			
講義	学習法	18					
講義	一般常識 I A	18					
講義	一般常識 I B	18					
講義	一般常識 II A	18					
講義	一般常識 II B	18					
講義	宿泊研修	36					
講義	教養講座 A I	18					
講義	教養講座 A II	18					
講義	教養講座 B I	18					
講義	教養講座 B II	18					
講義	就職準備講座 I	18					
講義	就職準備講座 II	18					

講義	就職準備講座Ⅲ	18				
講義	就職対策講座Ⅰ	18				
講義	就職対策講座Ⅱ	18				
講義	ビジネス英語Ⅲ	18				
講義	地域観光論	36				
講義	Reading ProgramⅠ	36				
実習	アマデウス実習Ⅰ	72	○	72		
講義	リゾート・テーマパーク概論	36				
講義	地域開発	36				
講義	地域プロモーション	36				
講義	今すぐ旅にでたくなる国内観光地理	72	○	72		
講義	Public Speaking	36				
講義	国内旅行プランニング	36				
講義	インバウンド概論	36				
講義	ニューツーリズム入門	18				
講義	国内地理検定	36				
講義	ビジネススキルⅠ	36				
講義	ビジネススキルⅡ	36				
講義	国内管理者対策Ⅰ	36				
講義	総合管理者対策Ⅰ	36				
講義	イベントビジネス	36				
講義	観光マーケティングⅠ	36				
講義	ツアー・イベント作成Ⅰ	36				
実習	カウンターセールス実践	72				
講義	ツーリズム基礎Ⅰ	36				
講義	旅行業概論Ⅰ	36				
講義	POP作成Ⅰ	36				
講義	SNSマーケティングⅠ	36				
講義	海外国内研修AⅠ	18				
講義	海外国内研修AⅡ	18				
講義	海外国内研修BⅠ	36				
講義	海外国内研修BⅡ	36				
講義	海外国内研修CⅠ	144				
講義	海外国内研修CⅡ	144				
講義	世界遺産入門	36				
講義	思わず人に話したくなるピックアップニュース	36				
講義	時刻表を読み解こう	36				
実習	web制作入門	36				
講義	日本歴史探訪Ⅰ	18				
講義	日本歴史探訪Ⅱ	36				
講義	旅程管理試験対策Ⅱ	36				
講義	出入国法令	18				
実習	エディトリアル&グラフィックデザイン入門	36				
講義	気になる世界の旅行ニュース	36				
講義	インバウンドビジネス	36				
講義	損保資格試験対策	18				
講義	異文化コミュニケーションⅡ	36				
講義	国際航空運賃Ⅱ	36				
総授業時数		3,492		972		180
卒業に必要な授業時数		1,728				

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
(観光・ツーリズム科 ニューツーリズムコース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
実習	パソコン実習 I	72	○	72			
講義	ホテル概論	18					
講義	話し方	36					
講義	ツアーコンダクター I	18					
講義	ホスピタリティサービス	36					
講義	観光英語	36	○	36			
講義	国内国際時事 I	36					
講義	接遇手話 I	36	○	36			
講義	観光概論 I	36					
講義	国内運賃・料金 I	36	○	36	☆	36	
講義	海外旅行実務 I	36					
講義	国内旅行実務 I	18					
講義	プレゼンテーション I	36					
講義	運送・宿泊約款 I	36	○	36			
講義	国際航空運賃 I	36	○	36			
講義	旅行業法 I	36	○	36			
講義	旅行業約款 I	36	○	36	☆	36	
ゼミ	基礎ゼミ I A	36	○	36	☆	36	
ゼミ	基礎ゼミ I B	36	○	36	☆	36	
実習	アマデウス実習 II	36	○	36			
実習	パソコン実習 II	72	○	72			
講義	プレゼンテーション II	36					
講義	外国人に伝える日本の文化	36					
講義	カウンターセールス基礎	36					
講義	接遇手話 II	36	○	36			
講義	今すぐ旅にでたくなる海外観光地理	36	○	36	☆	36	
講義	海外旅行プランニング	36	○	36			
講義	観光心理 I	36					
講義	国内管理者対策 II	36					
講義	総合管理者対策 II	36					
講義	国内国際時事 II	36					
講義	ビジネスマナー	36					
ゼミ	応用ゼミ II A	36	○	36			
ゼミ	応用ゼミ II B	36	○	36			
実習	英会話 I	72	○	72			
実習	英会話 II	72	○	72			
講義	学習法	18					
講義	一般常識 I A	18					
講義	一般常識 I B	18					
講義	一般常識 II A	18					
講義	一般常識 II B	18					
講義	宿泊研修	36					
講義	教養講座 A I	18					
講義	教養講座 A II	18					
講義	教養講座 B I	18					
講義	教養講座 B II	18					
講義	就職準備講座 I	18					
講義	就職準備講座 II	18					

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(観光・ツーリズム科 ツーリズム開発・大学コース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
実習	パソコン実習 I	72	○	72			
講義	ホテル概論	18					
講義	話し方	36					
講義	ツアーコンダクター I	18					
講義	ホスピタリティサービス	36					
講義	観光英語	36	○	36			
講義	国内国際時事 I	36					
講義	接遇手話 I	36	○	36			
講義	観光概論 I	36					
講義	国内運賃・料金 I	36	○	36	☆	36	
講義	海外旅行実務 I	36					
講義	国内旅行実務 I	18					
講義	プレゼンテーション I	36					
講義	運送・宿泊約款 I	36	○	36			
講義	国際航空運賃 I	36	○	36			
講義	旅行業法 I	36	○	36			
講義	旅行業約款 I	36	○	36	☆	36	
ゼミ	基礎ゼミ I A	36	○	36	☆	36	
ゼミ	基礎ゼミ I B	36	○	36	☆	36	
実習	アマデウス実習 II	36	○	36			
実習	パソコン実習 II	72	○	72			
講義	プレゼンテーション II	36					
講義	外国人に伝える日本の文化	36					
講義	カウンターセールス基礎	36					
講義	接遇手話 II	36	○	36			
講義	今すぐ旅にでたくなる海外観光地理	36	○	36	☆	36	
講義	海外旅行プランニング	36	○	36			
講義	観光心理 I	36					
講義	国内管理者対策 II	36					
講義	総合管理者対策 II	36					
講義	国内国際時事 II	36					
講義	ビジネスマナー	36					
ゼミ	応用ゼミ II A	36	○	36			
ゼミ	応用ゼミ II B	36	○	36			
実習	英会話 I	72	○	72			
実習	英会話 II	72	○	72			
講義	学習法	18					
講義	一般常識 I A	18					
講義	一般常識 I B	18					
講義	一般常識 II A	18					
講義	一般常識 II B	18					
講義	宿泊研修	36					
講義	教養講座 A I	18					
講義	教養講座 A II	18					
講義	教養講座 B I	18					
講義	教養講座 B II	18					
講義	就職準備講座 I	18					
講義	就職準備講座 II	18					
講義	就職準備講座 III	18					
講義	就職対策講座 I	18					

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
 (鉄道交通科 鉄道・運輸コース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	国内観光地理	72					
実習	ゼロからはじめるパソコン実習	72	○	72			
講義	鉄道のしくみ、ルール手順から学ぶ鉄道基礎	36	○	36	☆	36	
講義	鉄道概論Ⅰ	72					
講義	わかりやすく伝える話し方	36	○	36			
講義	接客・接客力向上ホスピタリティ研究	36	○	36			
実習	実車で学ぶ鉄道実務・実習Ⅰ	36					
講義	しくみや構造から学ぶ鉄道車両Ⅰ	36					
実習	自分の殻を破って身につける自己表現力(ナレーション)	72	○	72			
講義	観光・旅行にかかわる基礎英語力を養う観光英語Ⅰ	72	○	72	☆	72	
講義	世界のニュースもわかる時事問題Ⅰ	36					
講義	ゼロから学ぶ接客手話Ⅰ	36	○	36			
実習	インターンシップA	36					
講義	中国語Ⅰ	36					
講義	接客手話応用Ⅱ	36	○	36			
実習	パソコン実習Ⅱ	72	○	36			
講義	人の心を動かすプレゼン技法	36	○	36			
講義	鉄道概論Ⅱ	36					
実習	実車で学ぶ鉄道実務・実習	72					
講義	鉄道車両Ⅱ	36					
実習	スポーツで身につける体力、チームワーク・コミュニケーション力(フィットネス)	36					
実習	全身を使って自己表現・パフォーマンス	36	○	36			
実習	インターンシップB	36					
講義	世界のニュースもわかる時事問題Ⅱ	36					
講義	はじめての中国語Ⅱ	36	○	36			
講義	身につけようビジネスマナーのいろは	36	○	36			
実習	英会話Ⅰ	72	○	72			
実習	英会話Ⅱ	72	○	72			
講義	学習法	18					
講義	一般常識ⅠA	36					
講義	一般常識ⅠB	36					
講義	一般常識ⅡA	36					
講義	一般常識ⅡB	36					
講義	宿泊研修	36					
講義	教養講座A	36					
講義	教養講座B	36					
講義	就職準備講座Ⅰ	36					

講義	就職準備講座Ⅱ	36				
講義	就職対策講座Ⅰ	36				
講義	目指せステーションマスター鉄道営業	36	○	36	☆	36
講義	地図と時刻表を使った妄想旅行から学ぶ鉄道地理	36				
講義	怒り・イライラのコントロール・アンガーマネジメント入門	36	○	36		
講義	事故事例から学ぶ鉄道の安全Ⅰ	36	○	36	☆	36
講義	事故事例から学ぶ鉄道の安全Ⅱ	36	○	36		
講義	鉄道英語Ⅱ	36	○	36		
講義	地域開発	36	○	36		
講義	とことん就職SPI対策Ⅰ	36				
講義	ビジネススキルⅠ	36	○	36		
講義	鉄道開業150年を巡る鉄道史	36	○	36		
講義	安全輸送Ⅰ	36	○	36		
講義	鉄道サービスⅠ	36	○	36		
講義	鉄道運転論Ⅰ	36				
講義	鉄道工学Ⅰ	36				
講義	鉄道史Ⅰ	36				
講義	とことん就職SPI対策Ⅱ	36				
講義	ビジネススキルⅡ	36	○	36		
講義	鉄道の今日を学ぶ鉄道時事Ⅱ	36	○	36		
講義	安全・正確・快適から学ぶ鉄道安全輸送Ⅱ	36				
講義	鉄道サービスⅡ	36	○	36		
講義	元運転士から学ぶ鉄道運転論Ⅱ	36				
講義	鉄道工学Ⅱ	36				
講義	鉄道開業150年を巡る鉄道史Ⅱ	36				
実習	鉄道アカデミーⅠ	36				
実習	鉄道アカデミーⅡ	36				
講義	鉄道旅行の魅力再発見・旅と鉄道Ⅰ	36				
講義	鉄道旅行の魅力再発見・旅と鉄道Ⅱ	36				
ゼミ	基礎ゼミ	72	○	72		
ゼミ	応用ゼミ	72	○	72		
講義	あなたの知らない世界の鉄道事情Ⅰ	36	○	36		
講義	鉄道ビジネス入門	36				
講義	鉄道沿線・地域開発から学ぶ鉄道事業Ⅰ	36				
講義	利用者目線で考える鉄道サービスⅠ	36	○	36		
講義	身近に感じる異文化コミュニケーションⅡ	36	○	36		
講義	鉄道英語Ⅰ	36	○	36		
総授業時数		3,042		1,476		180
卒業に必要な授業時数		1,728				

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
 (鉄道交通科 鉄道ビジネス・大学コース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	国内観光地理	72					
実習	ゼロからはじめるパソコン実習	72	○	72			
講義	鉄道のしくみ、ルール手順から学ぶ鉄道基礎	36	○	36	☆	36	
講義	鉄道概論Ⅰ	72					
講義	わかりやすく伝わる話し方	36	○	36			
講義	接客・接客力向上ホスピタリティ研究	36	○	36			
実習	実車で学ぶ鉄道実務・実習Ⅰ	36					
講義	しくみや構造から学ぶ鉄道車両Ⅰ	36					
実習	自分の殻を破って身につける自己表現力(ナレーション)	72	○	72			
講義	観光・旅行にかかわる基礎英語力を養う観光英語Ⅰ	72	○	72	☆	72	
講義	世界のニュースもわかる時事問題Ⅰ	36					
講義	ゼロから学ぶ接客手話Ⅰ	36	○	36			
実習	インターンシップA	36					
講義	中国語Ⅰ	36					
講義	接客手話応用Ⅱ	36	○	36			
実習	パソコン実習Ⅱ	72	○	36			
講義	人の心を動かすプレゼン技法	36	○	36			
講義	鉄道概論Ⅱ	36					
実習	実車で学ぶ鉄道実務・実習	72					
講義	鉄道車両Ⅱ	36					
実習	スポーツで身につける体力、チームワーク・コミュニケーション力(フィットネス)	36					
実習	全身を使って自己表現・パフォーマンス	36	○	36			
実習	インターンシップB	36					
講義	世界のニュースもわかる時事問題Ⅱ	36					
講義	はじめての中国語Ⅱ	36	○	36			
講義	身につけようビジネスマナーのいろは	36	○	36			
実習	英会話Ⅰ	72	○	72			
実習	英会話Ⅱ	72	○	72			
講義	学習法	18					
講義	一般常識ⅠA	36					
講義	一般常識ⅠB	36					
講義	一般常識ⅡA	36					
講義	一般常識ⅡB	36					
講義	宿泊研修	36					
講義	教養講座A	36					
講義	教養講座B	36					
講義	就職準備講座Ⅰ	36					
講義	就職準備講座Ⅱ	36					
講義	就職対策講座Ⅰ	36					

講義	目指せステーションマスター鉄道営業	36	○	36	☆	36
講義	地図と時刻表を使った妄想旅行から学ぶ鉄道地理	36				
講義	怒り・イライラのコントロール・アンガーマネジメント入門	36	○	36		
講義	事故事例から学ぶ鉄道の安全Ⅰ	36	○	36		
講義	事故事例から学ぶ鉄道の安全Ⅱ	36	○	36		
講義	鉄道英語Ⅱ	36	○	36		
講義	地域開発	36	○	36	☆	36
講義	とことん就職SPI対策Ⅰ	36				
講義	ビジネススキルⅠ	36	○	36		
講義	鉄道開業150年を巡る鉄道史	36	○	36		
講義	安全輸送Ⅰ	36	○	36		
講義	鉄道サービスⅠ	36	○	36		
講義	鉄道運転論Ⅰ	36				
講義	鉄道工学Ⅰ	36				
講義	鉄道史Ⅰ	36				
講義	とことん就職SPI対策Ⅱ	36				
講義	ビジネススキルⅡ	36	○	36		
講義	鉄道の今日を学ぶ鉄道時事Ⅱ	36	○	36		
講義	安全・正確・快適から学ぶ鉄道安全輸送Ⅱ	36				
講義	鉄道サービスⅡ	36	○	36		
講義	元運転士から学ぶ鉄道運転論Ⅱ	36				
講義	鉄道工学Ⅱ	36				
講義	鉄道開業150年を巡る鉄道史Ⅱ	36				
実習	鉄道アカデミーⅠ	36				
実習	鉄道アカデミーⅡ	36				
講義	鉄道旅行の魅力再発見・旅と鉄道Ⅰ	36				
講義	鉄道旅行の魅力再発見・旅と鉄道Ⅱ	36				
ゼミ	基礎ゼミ	72	○	72		
ゼミ	応用ゼミ	72	○	72		
講義	あなたの知らない世界の鉄道事情Ⅰ	36	○	36		
講義	総合講座Ⅰ	72				
講義	総合講座Ⅱ	72				
講義	一般常識Ⅰ	36				
講義	一般常識Ⅱ	36				
講義	鉄道ビジネス入門	36				
講義	鉄道沿線・地域開発から学ぶ鉄道事業Ⅰ	36				
講義	利用者目線で考える鉄道サービスⅠ	36	○	36		
講義	身近に感じる異文化コミュニケーションⅡ	36	○	36		
講義	鉄道英語Ⅰ	36	○	36		
総授業時数		3,258		1,476		180
卒業に必要な授業時数		1,728				

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
 (ブライダル科 プランナーコース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	一般常識ⅠA	18					
講義	一般常識ⅠB	18					
講義	国内国際時事Ⅰ	36	○	36			
講義	美育	36					
講義	話し方	36	○	36			
実習	パソコン実習Ⅰ	72	○	72			
講義	観光英語	36	○	36			
講義	ホスピタリティサービスⅠ	36	○	36			
講義	企業研究論ⅠA	36					
講義	企業研究論ⅠB	36					
実習	ReadingProgramⅠ	72					
講義	観光英検対策集中講座	18					
講義	中国語Ⅰ	36	○	36			
講義	演出論	36	○	36			
講義	接遇手話Ⅰ	36	○	36			
講義	コーディネーター実務Ⅰ	36					
講義	顧客心理Ⅰ	36					
講義	一般常識ⅡA	18					
講義	一般常識ⅡB	18					
講義	国内国際時事Ⅱ	36	○	36			
実習	パソコン実習Ⅱ	72	○	72			
実習	インターンシップA	72					
実習	インターンシップB	36					
講義	ホスピタリティサービスⅡ	36	○	36			
講義	MCLレッスン	36					
講義	ReadingProgramⅡ	72					
講義	中国語Ⅱ	36	○	36			
講義	ブライダル各論	36					
講義	接遇手話Ⅱ	36	○	36			
講義	国内海外ブライダル事情	36					
講義	プランニング	36	○	36			
実習	フィットネス/ファーストエイド	36					
講義	コーディネーター実務Ⅱ	36					
実習	英会話Ⅰ	72	○	72			
実習	英会話Ⅱ	72	○	72			

講義	学習法 I	18				
実習	海外国内研修A I	36				
実習	海外国内研修B I	36				
実習	海外国内研修C I	144				
実習	海外国内研修A II	36				
実習	海外国内研修B II	36				
実習	海外国内研修C II	144				
講義	就職対策講座 I	18				
講義	就職対策講座 II	18				
講義	就職準備講座 I	18				
講義	就職準備講座 II	18				
講義	音響・音楽	72	○	72		
実習	サービス介助師 II	72				
講義	ブライダル講義 II (ネイル・パーソナルカラー)	144				
講義	IWPA検定 II	108	○	108	☆	108
講義	ブライダル国家検定対策	72	○	72		
実習	実習 II (茶道・着付け)	108				
実習	ブライダル実技 II	72				
講義	業界探求 II	36				
講義	バービバレッジ概論 II	72	○	72	☆	72
講義	ビジネスマナー II	36	○	36		
講義	企業研究論 II A	36				
講義	企業研究論 II B	36				
講義	業界探求 I	36				
実習	ドレス・フォーマルウェア I	72	○	72		
実習	バンケット実習	18				
実習	実習 I (フラワー・ヘアメイク・ネイル・フォト)	108	○	108		
講義	ブライダル研究講座(八芳園)	72	○	72		
講義	ブライダル概論(検定対策)	36	○	36		
講義	色彩検定	72	○	72		
講義	宿泊研修	36				
講義	ビジネススキル I	36	○	36		
講義	ビジネススキル II	36	○	36		
講義	基礎ゼミ	72	○	72		
講義	応用ゼミ	72	○	72		
実習	華道	72				
講義	プレゼン技法	36	○	36		
総授業時数		3,582		1,692		180
卒業に必要な授業時数		1,728				

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(ブライダル科 ビューティーコンシュルジュコース : 2年制)

科目 区分	授 業 科 目	授業 時間数	うち 実務教員に よる授業	授業 時間数	うち シラバス添付	授業 時間数	備考
講義	一般常識 I A	18					
講義	一般常識 I B	18					
講義	国内国際時事 I	36	○	36			
講義	美育	36					
講義	話し方	36	○	36			
実習	パソコン実習 I	72	○	36			
講義	観光英語	36	○	36			
講義	ホスピタリティサービス I	36	○	36			
講義	企業研究論 I A	36					
講義	企業研究論 I B	36					
実習	ReadingProgram I	72					
講義	観光英検対策集中講座	18					
講義	中国語 I	36	○	36			
講義	演出論	36	○	36			
講義	接遇手話 I	36	○	36			
講義	コーディネーター実務 I	36					
講義	顧客心理 I	36					
講義	一般常識 II A	18					
講義	一般常識 II B	18					
講義	国内国際時事 II	36	○	36			
実習	パソコン実習 II	72	○	72			
実習	インターンシップA	72					
実習	インターンシップB	36					
講義	ホスピタリティサービス II	36					
講義	MCレッスン	36					
講義	ReadingProgram II	72					
講義	中国語 II	36	○	36			
講義	ブライダル各論	36					
講義	接遇手話 II	36	○	36	★	36	
講義	国内海外ブライダル事情	36					
講義	プランニング	36					
実習	フィットネス/ファーストエイド	36					
講義	コーディネーター実務 II	36					
実習	英会話 I	72	○	72			
実習	英会話 II	72	○	72			

講義	学習法 I	18				
実習	海外国内研修A I	36				
実習	海外国内研修B I	36				
実習	海外国内研修C I	144				
実習	海外国内研修A II	36				
実習	海外国内研修B II	36				
実習	海外国内研修C II	144				
講義	就職対策講座 I	18				
講義	就職対策講座 II	18				
講義	就職準備講座 I	18				
講義	就職準備講座 II	18				
講義	音響・音楽	72	○	72	★	72
実習	サービス介助師 II	72				
講義	ブライダル講義 II (ネイル・パーソナルカラー)	144	○	144		
講義	IWPA検定 II	108				
講義	ブライダル国家検定対策	72	○	72		
実習	実習 II (茶道・着付け)	108	○	108		
実習	ブライダル実技 II	72				
講義	業界探求 II	36				
講義	バービバレッジ概論 II	72				
講義	ビジネスマナー II	36	○	36		
講義	企業研究論 II A	36				
講義	企業研究論 II B	36				
講義	業界探求 I	36				
実習	ドレス・フォーマルウェア I	72	○	72		
実習	バンケット実習	18				
実習	実習 I (フラワー・ヘアメイク・ネイル・フォト)	108	○	108		
講義	ブライダル研究講座(八芳園)	72	○	108		
講義	ブライダル概論(検定対策)	36	○	36		
講義	色彩検定	72	○	72	★	72
講義	宿泊研修	36				
講義	ビジネススキル I	36	○	36		
講義	ビジネススキル II	36	○	36		
講義	基礎ゼミ	72	○	72		
講義	応用ゼミ	72	○	72		
実習	華道	72				
総授業時数		3,546		1,656		180
卒業に必要な授業時数		1,728				

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(ブライダル科 ライフイベントプロデュース・大学コース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	一般常識 I A	18					
講義	一般常識 I B	18					
講義	国内国際時事 I	36	○	36			
講義	美育	36					
講義	話し方	36	○	36			
実習	パソコン実習 I	72	○	72			
講義	観光英語	36	○	36			
講義	ホスピタリティサービス I	36	○	36			
講義	企業研究論 I A	36					
講義	企業研究論 I B	36					
実習	ReadingProgram I	72					
講義	観光英検対策集中講座	18					
講義	中国語 I	36	○	36			
講義	演出論	36	○	36			
講義	接遇手話 I	36	○	36			
講義	コーディネーター実務 I	36					
講義	顧客心理 I	36					
講義	一般常識 II A	18					
講義	一般常識 II B	18					
講義	国内国際時事 II	36	○	36			
実習	パソコン実習 II	72	○	72			
実習	インターンシップA	72					
実習	インターンシップB	36					
講義	ホスピタリティサービス II	36	○	36	☆	36	
講義	MCLレッスン	36					
講義	ReadingProgram II	72					
講義	中国語 II	36	○	36			
講義	ブライダル各論	36					
講義	接遇手話 II	36	○	36			
講義	国内海外ブライダル事情	36					
講義	プランニング	36	○	36			
実習	フィットネス/ファーストエイド	36					
講義	コーディネーター実務 II	36					
実習	英会話 I	72	○	72			
実習	英会話 II	72	○	72			
講義	学習法 I	18					
実習	海外国内研修A I	36					

実習	海外国内研修B I	36				
実習	海外国内研修C I	144				
実習	海外国内研修A II	36				
実習	海外国内研修B II	36				
実習	海外国内研修C II	144				
講義	就職対策講座 I	18				
講義	就職対策講座 II	18				
講義	就職準備講座 I	18				
講義	就職準備講座 II	18				
講義	音響・音楽	72	○	72		
実習	サービス介助師 II	72				
講義	ブライダル講義 II (ネイル・パーソナルカラー)	144	○	144		
講義	IWPA検定 II	108	○	108		
講義	ブライダル国家検定対策	72	○	72		
実習	実習 II (茶道・着付け)	108	○	108		
実習	ブライダル実技 II	72				
講義	業界探求 II	36				
講義	パービパレッジ概論 II	72	○	72		
講義	ビジネスマナー II	36	○	36		
講義	企業研究論 II A	36				
講義	企業研究論 II B	36				
講義	業界探求 I	36				
実習	ドレス・フォーマルウェア I	72	○	72		
実習	バンケット実習	18				
実習	実習 I (フラワー・ヘアメイク・ネイル・フォト)	108	○	108		
講義	ブライダル研究講座(八芳園)	72	○	72	☆	72
講義	ブライダル概論(検定対策)	36	○	36		
講義	色彩検定	72	○	72		
講義	宿泊研修	36				
講義	ビジネススキル I	36	○	36		
講義	ビジネススキル II	36	○	36		
講義	基礎ゼミ	72	○	72	☆	72
講義	応用ゼミ	72	○	72		
講義	総合講座 I	72				
講義	総合講座 II	72				
講義	一般常識 I	36				
講義	一般常識 II	36				
実習	華道	72				
総授業時数		3,762		1,908		180
卒業に必要な授業時数		1,728				

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
(総合ビジネス科 事務エキスパートコース : 2年制)

	授業科目	授業時間数	うち実務経験による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	秘書検定対策 I	36	○	36			
実習	パソコン実習 I A	144	○	144			
講義	セクレタリー実務	36	○	36			
講義	セクレタリー理論	36	○	36			
講義	話し方	36	○	36			
実習	華道 I	72	○	72			
講義	簿記会計 I A	36	○	36			
講義	ホスピタリティサービス I	36	○	36			
講義	秘書概論	36	○	36			
講義	国内国際時事 I	36	○	36			
講義	接遇手話 I	36	○	36			
講義	秘書検定対策 II	36	○	36			
実習	パソコン実習 II	144	○	144	*	144	
講義	プレゼンテーション II	36					
実習	華道 II	72					
講義	簿記会計 II	36	○	36	*	36	
講義	ビジネス英語 II	36					
実習	実習 II (茶道・着付け)	108					
講義	国内国際時事 II	36	○	36			
講義	ビジネスマナー	36	○	36			
実習	英会話 I A	72	○	72			
実習	英会話 II	72	○	72			
講義	学習法	18					
講義	教養講座A	18					
講義	教養講座B	18					
講義	ビジネス英語 I	36					
講義	アンガーマネジメント	36					
講義	SNS講座	36					
講義	マーケティング I A	36					
講義	マーケティング II A	36					
講義	宿泊研修	36					
講義	ビジネススキル I	36	○	36			
講義	ビジネススキル II	36	○	36			
ゼミ	基礎ゼミ	72	○	72			
ゼミ	応用ゼミ	72	○	72			
講義	日本語文章表現 I	36	○	36			
講義	異文化理解 I	36	○	36			
講義	PC基礎	36					
講義	情報システム I	72					
実習	パソコン実習 I B	108					
講義	マーケティング I B	72	○	72			
講義	情報リテラシー I	36					
講義	情報リテラシー II	36					
講義	経営基礎 I	108	○	108			
講義	経営基礎 II	72					
実習	経営実習 I	72					
講義	プレゼンテーション I	36					
講義	異文化理解 II	36					
講義	秘書各論	36	○	36			
講義	簿記会計 II A	36					
講義	簿記会計 II B	72					
講義	簿記会計 I B	72					
講義	情報処理応用	72					
実習	パソコン実習 II B	108					
講義	マーケティング II B	72	○	72			
講義	デジタルマーケティング	36					
講義	現代企業がわかる	36					
総授業時数		3,006		1,548		180	
卒業に必要な授業時数		1,728					

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
 (総合ビジネス科 好きなことを仕事にするコース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	秘書検定対策 I	36	○	36			
実習	パソコン実習 I A	144	○	144			
講義	セクレタリー実務	36	○	36			
講義	セクレタリー理論	36	○	36			
講義	話し方	36	○	36			
実習	筆道 I	72	○	72			
講義	簿記会計 I A	36	○	36			
講義	ホスピタリティサービス I	36	○	36			
講義	秘書概論	36	○	36			
講義	国内国際時事 I	36	○	36			
講義	接遇手話 I	36	○	36			
講義	秘書検定対策 II	36	○	36			
実習	パソコン実習 II	144	○	144	*	144	
講義	プレゼンテーション II	36					
実習	筆道 II	72					
講義	簿記会計 II	36	○	36	*	36	
講義	ビジネス英語 II	36					
実習	実習 II (茶道・着付け)	108					
講義	国内国際時事 II	36	○	36			
講義	ビジネスマナー	36	○	36			
実習	英会話 I	72	○	72			
実習	英会話 II	72	○	72			
講義	学習法	18					
講義	教養講座A	18					
講義	教養講座B	18					
講義	ビジネス英語 I	36					
講義	アンガーマネジメント	36					
講義	SNS講座	36					
講義	マーケティング I A	36					
講義	マーケティング II A	36					
講義	宿泊研修	36					
講義	ビジネススキル I	36	○	36			
講義	ビジネススキル II	36	○	36			
ゼミ	基礎ゼミ	72	○	72			
ゼミ	応用ゼミ	72	○	72			
講義	日本語文章表現 I	36	○	36			
講義	異文化理解 I	36	○	36			
講義	PC基礎	36					
講義	情報システム I	72					
実習	パソコン実習 I B	108					
講義	マーケティング I B	72	○	72			
講義	情報リテラシー I	36					
講義	情報リテラシー II	36					
講義	経営基礎 I	108	○	108			
講義	経営基礎 II	72					
実習	経営実習 I	72					
講義	プレゼンテーション I	36					
講義	異文化理解 II	36					
講義	秘書各論	36	○	36			
講義	簿記会計 II A	36					
講義	簿記会計 II B	72					
講義	簿記会計 I B	72					
講義	情報処理応用	72					
実習	パソコン実習 II B	108					
講義	マーケティング II B	72	○	72			
講義	デジタルマーケティング	36					
講義	現代企業がわかる	36					
総授業時数		3,008		1,548		180	
卒業に必要な授業時数		1,728					

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
(総合ビジネス科 大学コース：2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務経験による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	秘書検定対策 I	36	○	36			
実習	パソコン実習 I A	144	○	144			
講義	セクレタリー実務	36	○	36			
講義	セクレタリー理論	36	○	36			
講義	話し方	36	○	36			
実習	筆道 I	72	○	72			
講義	簿記会計 I A	36	○	36			
講義	ホスピタリティサービス I	36	○	36			
講義	秘書概論	36	○	36			
講義	国内国際時事 I	36	○	36			
講義	接遇手話 I	36	○	36			
講義	秘書検定対策 II	36	○	36			
実習	パソコン実習 II	144	○	144	★	144	
講義	プレゼンテーション II	36					
実習	筆道 II	72					
講義	簿記会計 II	36	○	36	★	36	
講義	ビジネス英語 II	36					
実習	実習 II (茶道・着付け)	108					
講義	国内国際時事 II	36	○	36			
講義	ビジネスマナー	36	○	36			
実習	英会話 I	72	○	72			
実習	英会話 II	72	○	72			
講義	学習法	18					
講義	教養講座A	18					
講義	教養講座B	18					
講義	ビジネス英語 I	36					
講義	アンガーマネジメント	36					
講義	SNS講座	36					
講義	マーケティング I A	36					
講義	マーケティング II A	36					
講義	宿泊研修	36					
講義	ビジネススキル I	36	○	36			
講義	ビジネススキル II	36	○	36			
ゼミ	基礎ゼミ	72	○	72			
ゼミ	応用ゼミ	72	○	72			
講義	日本語文章表現 I	36	○	36			
講義	異文化理解 I	36	○	36			
講義	総合講座 I	36					
講義	総合講座 II	72					
講義	一般常識 I	108					
講義	一般常識 II	72	○	72			
講義	PC基礎	36					
講義	情報システム I	36					
実習	パソコン実習 I B	108	○	108			
講義	マーケティング I B	72					
講義	情報リテラシー I	72					
講義	情報リテラシー II	36					
講義	経営基礎 I	36					
講義	経営基礎 II	36	○	36			
実習	経営実習 I	36					
講義	プレゼンテーション I	72					
講義	異文化理解 II	72					
講義	秘書各論	72					
講義	簿記会計 II A	108					
講義	簿記会計 II B	72	○	72			
講義	簿記会計 I B	36					
講義	情報処理応用	36					
実習	パソコン実習 II B	108					
講義	マーケティング II B	72					
講義	デジタルマーケティング	36					
講義	現代企業がわかる	36					
総授業時数		3,258		1,548		180	
卒業に必要な授業時数		1,728					

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(大学併修学科 : 4年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
実習	パソコン実習Ⅰ	72	○	72	☆	72	
講義	ホテル概論	18	○	18			
講義	話し方	36	○	36			
講義	ツアーコンダクターⅠ	18	○	18			
講義	ホスピタリティサービス	36	○	36	☆	36	
講義	観光英語	36	○	36	☆	36	
講義	国内国際時事Ⅰ	36	○	36			
講義	接客手話Ⅰ	36	○	36			
講義	観光概論Ⅰ	36	○	36			
講義	国内運賃・料金Ⅰ	36	○	36	☆	36	
講義	海外旅行実務Ⅰ	36	○	36			
講義	国内旅行実務Ⅰ	18	○	18			
講義	プレゼンテーションⅠ	36	○	36			
講義	運送・宿泊約款Ⅰ	36	○	36	☆	36	
講義	国際航空運賃Ⅰ	36	○	36			
講義	旅行業法Ⅰ	36	○	36	☆	36	
講義	旅行業約款Ⅰ	36	○	36			
ゼミ	基礎ゼミⅠA	36	○	36			
ゼミ	基礎ゼミⅠB	36	○	36			
実習	アマデウス実習Ⅱ	36	○	36			
実習	パソコン実習Ⅱ	72	○	72			
講義	プレゼンテーションⅡ	36	○	36			
講義	外国人に伝える日本の文化	36					
講義	カウンターセールス基礎	36	○	36			
講義	接客手話Ⅱ	36	○	36			
講義	今すぐ旅にでたくなる海外観光地理	36					
講義	海外旅行プランニング	36					
講義	観光心理Ⅰ	36	○	36			
講義	国内管理者対策Ⅱ	36	○	36			
講義	総合管理者対策Ⅱ	36	○	36			
講義	国内国際時事Ⅱ	36	○	36			
講義	ビジネスマナー	36	○	36			
ゼミ	応用ゼミⅡA	36	○	36			
ゼミ	応用ゼミⅡB	36	○	36			
実習	英会話Ⅰ	72	○	72			

実習	英会話Ⅱ	72	○	72		
講義	学習法	18	○	72		
講義	一般常識ⅠA	18				
講義	一般常識ⅠB	18				
講義	一般常識ⅡA	18				
講義	一般常識ⅡB	18				
講義	宿泊研修	36	○	36		
講義	教養講座AⅠ	18	○	18		
講義	教養講座AⅡ	18	○	18		
講義	教養講座BⅠ	18	○	18		
講義	教養講座BⅡ	18	○	18		
講義	就職準備講座Ⅰ	18				
講義	就職準備講座Ⅱ	18				
講義	就職準備講座Ⅲ	18				
講義	就職対策講座Ⅰ	18				
講義	就職対策講座Ⅱ	18				
講義	ビジネス英語Ⅲ	18				
講義	地域観光論	36	○	36		
講義	Reading ProgramⅠ	36	○	36		
実習	アマテウス実習Ⅰ	72	○	72	☆	72
講義	リゾート・テーマパーク概論	36	○	36		
講義	地域開発	36				
講義	地域プロモーション	36				
講義	今すぐ旅にでたくなる国内観光地理	72	○	72		
講義	Public Speaking	36	○	36		
講義	国内旅行プランニング	36	○	36		
講義	インバウンド概論	36	○	36		
講義	ニューツーリズム入門	18	○	18		
講義	国内地理検定	36	○	36		
講義	ビジネススキルⅠ	36	○	36		
講義	ビジネススキルⅡ	36	○	36		
講義	国内管理者対策Ⅰ	36	○	36		
講義	総合管理者対策Ⅰ	36	○	36		
講義	イベントビジネス	36				
講義	観光マーケティングⅠ	36	○	36		
講義	ツアー・イベント作成Ⅰ	36				
実習	カウンターセールス実践	72	○	72		
講義	ツーリズム基礎Ⅰ	36	○	36		
講義	旅行業概論Ⅰ	36	○	36		

講義	POP作成 I	36				
講義	SNSマーケティング I	36				
講義	海外国内研修A I	18				
講義	海外国内研修A II	18				
講義	海外国内研修B I	36				
講義	海外国内研修B II	36				
講義	海外国内研修C I	144				
講義	海外国内研修C II	144				
講義	総合講座 I	72				
講義	総合講座 II	72				
講義	一般常識 I	36				
講義	一般常識 II	36				
講義	ビジネスコミュニケーションⅢ	36	○	36		
講義	ビジネスコミュニケーションⅣ	36	○	36		
講義	デジタルマーケティングⅢ	36	○	36		
講義	デジタルマーケティングⅣ	36	○	36		
講義	データサイエンスⅢ	36	○	36		
講義	データサイエンスⅣ	36	○	36		
講義	クリティカルシンキングⅢ	36	○	36		
講義	クリティカルシンキングⅣ	36	○	36		
講義	アントレプレナーシップ	36	○	36		
講義	成功の法則(7つの習慣)	36	○	36		
講義	マナーリテラシーⅢ	36	○	36		
講義	マナーリテラシーⅣ	36	○	36		
講義	大卒就活とキャリアアップの極意	36	○	36		
講義	スタートアップABC	36	○	36		
講義	ユニークビジネス探究	36	○	36		
講義	多彩な業界サーチ	36	○	36		
講義	セルフチャレンジ	72	○	72		
講義	社会貢献活動	72	○	72		
講義	一括認定	0				
講義	大学支援 総合 I	72				
講義	大学支援 総合 II	72				
講義	大学科目支援授業 I	72	○	72		
講義	大学科目支援授業 II	72	○	72		
講義	国文学概説	72				
講義	英語基礎 I	36				
講義	日本語学概説	72				
講義	英語基礎 II	36				

講義	英文学入門	72				
講義	英米文学現代史	72				
講義	特別講座Ⅰa	36				
講義	特別講座Ⅱa	36				
講義	特別講座Ⅰb	72				
講義	特別講座Ⅱb	72				
講義	世界遺産入門	36	○	36		
講義	思わず人に話したくなるピックアップニュース	36				
講義	時刻表を読み解こう	36				
実習	web制作入門	36				
講義	日本歴史探訪Ⅰ	18				
講義	日本歴史探訪Ⅱ	36				
講義	旅程管理試験対策Ⅱ	36	○	36		
講義	出入国法令	18				
実習	エディトリアル&グラフィックデザイン入門	36				
講義	気になる世界の旅行ニュース	36				
講義	インバウンドビジネス	36	○	36		
講義	損保資格試験対策	18				
講義	異文化コミュニケーションⅡ	36	○	36		
講義	国際航空運賃Ⅱ	36	○	36		
講義	特別講座Ⅲa	36				
講義	特別講座Ⅳa	36				
講義	特別講座Ⅲb	72				
講義	特別講座Ⅳb	72				
総授業時数		5,508		3,240		324
卒業に必要な授業時数		3,456				

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
 (英語キャリア科 キャリアデザインコース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
演習	Interview English	36	○	36	☆	36	
講義	ホスピタリティサービス	36	○	36			
講義	ビジネスマナー	36	○	36			
講義	Current World News II	36					
講義	Pop Culture II	36					
講義	Business Conversation II	36					
講義	Current World News I	36					
講義	文章表現 I	36	○	36			
演習	Grammar I	72					
演習	Grammar II	72					
演習	英会話 I A	36	○	36			
演習	英会話 I B	36					
演習	英会話 II A	36	○	36			
演習	英会話 II B	36					
演習	Intercultural Comm. I	36					
演習	Intercultural Comm. II	36					
演習	Public Speaking I	72	○	72			
演習	Public Speaking II	72					
講義	Business Writing I	36	○	36			
講義	Business Writing II	36	○	36			
講義	TOEIC I	72					
講義	TOEIC II	72					
演習	Assisted Study I	72					
演習	Assisted Study II	72					
講義	Current Events I	36					
講義	Current Events II	36					
ゼミ	基礎ゼミ	72	○	72			
演習	応用ゼミ	36	○	36			
実習	パソコン実習 I	72	○	72	☆	72	
実習	パソコン実習 II	72					
講義	ビジネススキル I	36	○	36			
講義	ビジネススキル II	36	○	36			
講義	Reading Club Class I	72					
講義	Reading Club Class II	72					

講義	Pop Culture I	36					
講義	Digital Marketing I	36					
講義	Digital Marketing II	36					
講義	Business Conversation I	36					
講義	文章表現 II	36					
講義	中国語 I	72					
講義	中国語 II	72					
講義	韓国語 I	72					
講義	韓国語 II	72					
講義	スペイン語 I	72					
講義	スペイン語 II	72					
講義	宿泊研修	36					
講義	異文化コミュニケーション I	72	○	72	☆	72	
講義	異文化コミュニケーション II	72					
演習	Assisted Studies I A	36					
講義	IELTS I	36					
講義	IELTS II	36	○	36			
講義	音声学・フォニックス I	36					
講義	音声学・フォニックス II	36					
講義	Debate I	36					
講義	Debate II	36					
講義	姉妹校プロジェクトI	36	○	36			
講義	姉妹校プロジェクトII	36	○	36			
講義	異文化理解 I	36	○	36			
講義	異文化理解 II	36	○	36			
講義	English Teaching	36					
講義	通訳・翻訳	36					
講義	キャリア探求	36	○	36			
総授業時数		2,988		900		180	
卒業に必要な授業時数		1,728					

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(英語キャリア科 海外留学コース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
演習	Interview English	36	○	36	☆	36	
講義	ホスピタリティサービス	36	○	36			
講義	ビジネスマナー	36	○	36			
講義	Current World News II	36					
講義	Pop Culture II	36					
講義	Business Conversation II	36					
講義	Current World News I	36					
講義	文章表現 I	36	○	36			
演習	Grammar I	72					
演習	Grammar II	72					
演習	英会話 I A	36	○	36			
演習	英会話 I B	36					
演習	英会話 II B	36	○	36			
演習	英会話 II A	36					
演習	Intercultural Comm. I	36					
演習	Intercultural Comm. II	36					
演習	Public Speaking I	72	○	72			
演習	Public Speaking II	72					
講義	Business Writing I	36	○	36			
講義	Business Writing II	36	○	36			
講義	TOEIC I	72					
講義	TOEIC II	72					
演習	Assisted Study I	72					
演習	Assisted Study II	72					
講義	Current Events I	36					
講義	Current Events II	36					
ゼミ	基礎ゼミ	72	○	72			
演習	応用ゼミ	36	○	36			
実習	パソコン実習 I	72	○	72	☆	72	
実習	パソコン実習 II	72					
講義	ビジネススキル I	36	○	36			
講義	ビジネススキル II	36	○	36			
講義	Reading Club Class I	72					
講義	Reading Club Class II	72					

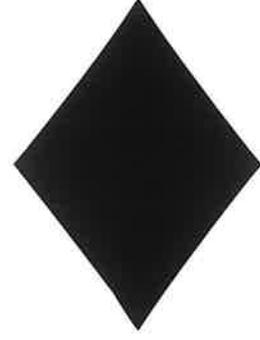
講義	Pop Culture I	36				
講義	Digital Marketing I	36				
講義	Digital Marketing II	36				
講義	Business Conversation I	36				
講義	文章表現 II	36	○	36		
講義	中国語 I	72				
講義	中国語 II	72				
講義	韓国語 I	72				
講義	韓国語 II	72				
講義	スペイン語 I	72				
講義	スペイン語 II	72				
講義	宿泊研修	36				
講義	異文化コミュニケーション I	72	○	72	★	72
講義	異文化コミュニケーション II	72				
演習	Assisted Studies I A	36				
講義	IELTS I	36				
講義	IELTS II	36	○	36		
講義	音声学・フォニックス I	36				
講義	音声学・フォニックス II	36				
講義	Debate I	36				
講義	Debate II	36				
講義	姉妹校プロジェクトI	36	○	36		
講義	姉妹校プロジェクトII	36	○	36		
講義	異文化理解 I	36	○	36		
講義	異文化理解 II	36	○	36		
講義	English Teaching	36				
講義	通訳・翻訳	36				
講義	キャリア探求	36	○	36		
総授業時数		2,988		936		180
卒業に必要な授業時数		1,728				

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(英語キャリア科 グローバルビジネス・大学コース : 2年制)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
演習	Interview English	36	○	36	★	36	
講義	ホスピタリティサービス	36	○	36			
講義	ビジネスマナー	36	○	36			
講義	Current World News II	36					
講義	Pop Culture II	36					
講義	Business Conversation II	36					
講義	Current World News I	36					
講義	文章表現 I	36	○	36			
演習	Grammar I	72					
演習	Grammar II	72					
演習	英会話 I A	36	○	36			
演習	英会話 I B	36					
演習	英会話 II B	36	○	36			
演習	英会話 II A	36					
演習	Intercultural Comm. I	36					
演習	Intercultural Comm. II	36					
演習	Public Speaking I	72	○	72			
演習	Public Speaking II	72					
講義	Business Writing I	36	○	36			
講義	Business Writing II	36	○	36			
講義	TOEIC I	72					
講義	TOEIC II	72					
演習	Assisted Study I	72					
演習	Assisted Study II	72					
講義	Current Events I	36					
講義	Current Events II	36					
ゼミ	基礎ゼミ	72	○	72			
演習	応用ゼミ	36	○	36			
実習	パソコン実習 I	72	○	72	★	72	
実習	パソコン実習 II	72					
講義	ビジネススキル I	36	○	36			
講義	ビジネススキル II	36	○	36			
講義	Reading Club Class I	72					
講義	Reading Club Class II	72					

講義	Pop Culture I	36				
講義	Digital Marketing I	36				
講義	Digital Marketing II	36				
講義	Business Conversation I	36				
講義	文章表現 II	36				
講義	中国語 I	72				
講義	中国語 II	72				
講義	韓国語 I	72				
講義	韓国語 II	72				
講義	スペイン語 I	72				
講義	スペイン語 II	72				
講義	宿泊研修	36				
講義	異文化コミュニケーション I	72	○	72	★	72
講義	異文化コミュニケーション II	72				
演習	Assisted Studies I A	36				
講義	IELTS I	36				
講義	総合講座 I	72				
講義	総合講座 II	72				
講義	一般常識 I	36				
講義	一般常識 II	36				
講義	IELTS II	36	○	36		
講義	音声学・フォニックス I	36				
講義	音声学・フォニックス II	36				
講義	Debate I	36				
講義	Debate II	36				
講義	姉妹校プロジェクトI	36	○	36		
講義	姉妹校プロジェクトII	36	○	36		
講義	異文化理解 I	36	○	36		
講義	異文化理解 II	36	○	36		
講義	English Teaching	36				
講義	通訳・翻訳	36				
講義	キャリア探求	36	○	36		
総授業時数		3,204		900		180
卒業に必要な授業時数		1,728				



B

学校法人 田中育英会 役員名簿

令和5年3月5日～
2023

役 職		氏 名
理 事 長 (理事6名)	第7条第1項第2号理事	瀧 仁子
	第7条第1項第2号理事	上島 万紀子
	第7条第1項第1号理事	増田 浩美
	非常勤 第7条第1項第3号理事	コジヤ みさ
	非常勤 第7条第1項第3号理事	平川 愛
	非常勤 第7条第1項第3号理事	木矢 則雄

外部者



C

5. 試 験

(1) 定期試験

一定の期間で時間割を定めて実施される試験をいう。

(2) 小テスト

定期試験以外に、授業時間を利用して行なう試験をいう。特に東京エアトラベル・ホテル専門学校では、日常の学習習慣を必要とする小テストの結果を重視する。

(3) 試験方法

試験は口頭、筆記または実習とする。ただし、科目によっては、レポート、ノート提出などの方法によって試験に代えることがある。

◎受験の心得

(1)定期試験時間割は1週間前に掲示されるのでよく確認すること。

(2)次のいずれかに該当するときは、受験失格となる。

①試験開始時に遅刻したときは受験できないので、その科目は0点となる。
又試験を欠席した場合も0点となる。

②試験開始時にIDの着用のないものは、その科目について受験することができない。

③無記名答案の提出科目。

④試験場において監督者の指示に従わない場合。

⑤不正行為を行った、あるいは不正行為を行ったと思われる場合はその時の定期試験の全科目が0点となる。

⑥レポート課題などによる試験の場合、提出期限に遅れた場合は評価されない。

(3)試験の開始時に携帯電話の電源を必ず切ること。

携帯電話が試験時に鳴った場合、その科目を0点とする。

(4)実習レポート、報告書、作品提出

実習レポート、報告書、作品の提出が義務付けられた科目は、100%の提出状況をもって評価の対象となる。

(5)追試験

正当な理由により受験できなかった科目は、追試験を受けることができる。その場合の、追試料は無料である。

ただし、前もって試験欠席届（欠席月日、科目名、理由）と後日理由を証明する書類を提出しなければならない。正当な理由とは以下のとおり。

就職活動・不慮の事故（含む電車遅延）または災害・三親等以内の忌引・二親等内の婚礼その他学校が認めた場合。

（ 追試験科目の評価は次の通りとし最高点を80点とする。
追試験評価 = (追試験の素点) × 0.8 ± 平常点 *学科により異なることがある。）

(6) インターンシップ期間中の試験については担任の指示を受けること。

6. 成績評価 (1) 成績は、定期試験、小テスト、レポート、提出物、学習態度、出席率の総合評価によって決定される。
- (2) 成績評価は次のように表示する。

点 数	表 示	合 否
100点～90点	S	合 格
89点～80点	A	
79点～70点	B	
69点～60点	C	
59点以下	D	不 合 格

7. 進級・卒業の取り扱い 以下の条件を全て満たすことにより、進級・卒業を認定する。

- (1) 全ての履修科目において、60点以上の成績評価にて合格する。
- (2) 全講時数の、出席率80%以上である。
- (3) 定期試験の全科目受験（試験は課題あるいはレポートに代替される場合がある）
- (4) 進級面接又は卒業面接がある場合は、必ず指定された日時に受ける。
- (5) 日時指定された進級・卒業者名発表日に出席する。

補足

- ・条件付進級、条件付卒業と判定され、条件を満たさなかった場合は進級又は卒業を放棄したものとみなされる。
- ・留年と判定された場合は、全科目再履修を原則とする。

 情報公開資料

 東京エアトラベル・ホテル専門学校 高等教育無償化対象校としての要件確認のための申請書類

 学校関係者評価

シラバス

 エアラインサービス科

 ホテル科

 観光・ツーリズム科

 鉄道交通科

 プライダル科

 総合ビジネス科

 英語キャリア科

 研究科

 大学併修学科



シラバス

科目名	ホスピタリティサービス		担当者名	相川 奏恵	
学 科	エアラインサービス科フライトアテンダントコース		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	36時間
授業目的	感じの良いコミュニケーション力と人間力を身につける。ホスピタリティマインドを醸成し、質の高いサービスを提供できる知識とスキルを身につける				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	対人関係において必要なマナーを身につけ、良好な人間関係を築く力を身につける。ホスピタリティマインドを身につけ社会で顧客と喜びを分かち合い、やりがいあるキャリア形成を目指す力を構築する。				
授業概要	自他の理解を深め、望ましい表現力と傾聴力を養い適切なコミュニケーション力を身につける。様々な業界のホスピタリティや顧客心理を研究を通して視野を拡げ、やりがいあるキャリア形成を目指す。				
授業計画表		授業内容		授業内容	
	1	オリエンテーション・マナーの基本	19	物の受け渡し	
	2	人間力とマナー・メラビアンの法則	20	立ち居振る舞い(案内)	
	3	望ましい社会人(プロフェッショナルの姿)を考える	21	立ち居振る舞い(案内)	
	4	目標について考える 発表	22	TDLのホスピタリティ①	
	5	自分の表情・態度を見つめる	23	TDLのホスピタリティ②	
	6	望ましい話し方(声の出し方・括舌・スピード)	24	思いやりを伝える言葉遣い	
	7	挨拶の言葉を考える(明るい挨拶・爽やかな挨拶)	25	様々な産業のホスピタリティ①	
	8	表情・態度を見直す(動画チェック)	26	様々な産業のホスピタリティ②	
	9	表現力を身につける(気持ち表現する力)	27	様々な産業のホスピタリティ③	
	10	敬語①	28	様々な産業のホスピタリティ④	
	11	敬語②	29	様々な産業のホスピタリティ⑤	
	12	敬語③	30	利休七則と江戸しぐさ	
	13	敬語でインタビュー 他己紹介	31	自己肯定感を高める	
	14	自己理解①	32	自己管理と自己啓発	
	15	自己理解②	33	パーソナルブランディング①	
	16	他者理解①	34	パーソナルブランディング②	
	17	他者理解②	35	目標管理①振り返りと次のステップ	
	18	自己表現・相互理解	36	目標管理②振り返りと次のステップ	
成績割合	テスト	80%	学習FB方法	個人ワーク・グループワーク発表評価とアドバイスを、定期テスト解説	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート		成績評価	出席率80%以上 S90~100点 A80~89点 B70~79点 C60~69点 D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>50 R<<実働実践型学習>>20 A<<主体的参加型学習>>20 G<<海外体験型学習>>10				
講師プロフィール	エアニッポン㈱にてキャビンアテンダント及び教育訓練教官業務(新人・中堅社員研修、緊急保安訓練教育とマニュアル作成)を経て、現在は日本講師協会にて電話応対・課題解決・新入社員研修等を実施。実績は環境庁・東京都福祉保健局・八王子市役所・埼玉県産業振興公社・消費生活支援センター・日本旅行・りそな総研・みずほ不動産・SEGA・三菱ビルテクノサービス等				

シラバス

科目名	接客実習～また会いたいと思わせる技術～		担当者名	大下 莉奈	
学科	エアラインサービス科 エアラインビジネス・大学コース		授業方法	講義	
認定単位	2単位	開講期	必選	授業時間数	36時間
開講学年	1学年	必・選			
授業目的	客室乗務員・グランドスタッフとして即戦力となるような人材を育成する				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	客室乗務員・グランドスタッフに必要な知識・マインドを習得する				
授業概要	客室乗務員・グランドスタッフの役割・心得を理解し、実際のフライトの流れを学ぶ				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	初回ガイダンス	19	フライトの流れ④	
	2	客室乗務員・グランドスタッフの心得・接客5原則	20	モックアップ実習①	
	3	JALフィロソフィについて・サービス哲学	21	モックアップ実習②	
	4	保安要員としての心得	22	モックアップ実習③	
	5	航空業界について	23	予備・調整日	
	6	AIRCRAFT	24	言葉がけ①	
	7	航空用語①	25	言葉がけ②・ワークシート	
	8	FIRSTAID	26	時差①	
	9	航空用語テスト①・復習	27	時差②	
	10	復習テスト②	28	時差③	
	11	フライトの流れ①	29	客室乗務員のサービスとは	
	12	フライトの流れ②	30	テスト前復習	
	13	夏休み課題「良いサービスとは」	31	学年末試験	
	14	スペシャルミール	32	試験返却・フィードバック	
	15	CAに必要なマインド	33	まとめ	
	16	前期復習クイズ	34	前期の振り返り	
	17	「良いサービス」1分間スピーチ・前期復習・クイズフィードバック	35	後期の振り返り	
18	フライトの流れ③	36	一年間の振り返り		
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	成績表送付	
	学習態度・出席率	30%			
	レポート	20%	成績評価	出席率80%以上 S90～100点 A80～89 B70～79点 C60～69点 D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P≪課題解決型学習≫50 R≪実働実践型学習≫20 A≪主体的参加型学習≫20 G≪海外体感型学習≫20				
講師プロフィール	航空会社にて客室乗務員を3年以上従事				

シラバス

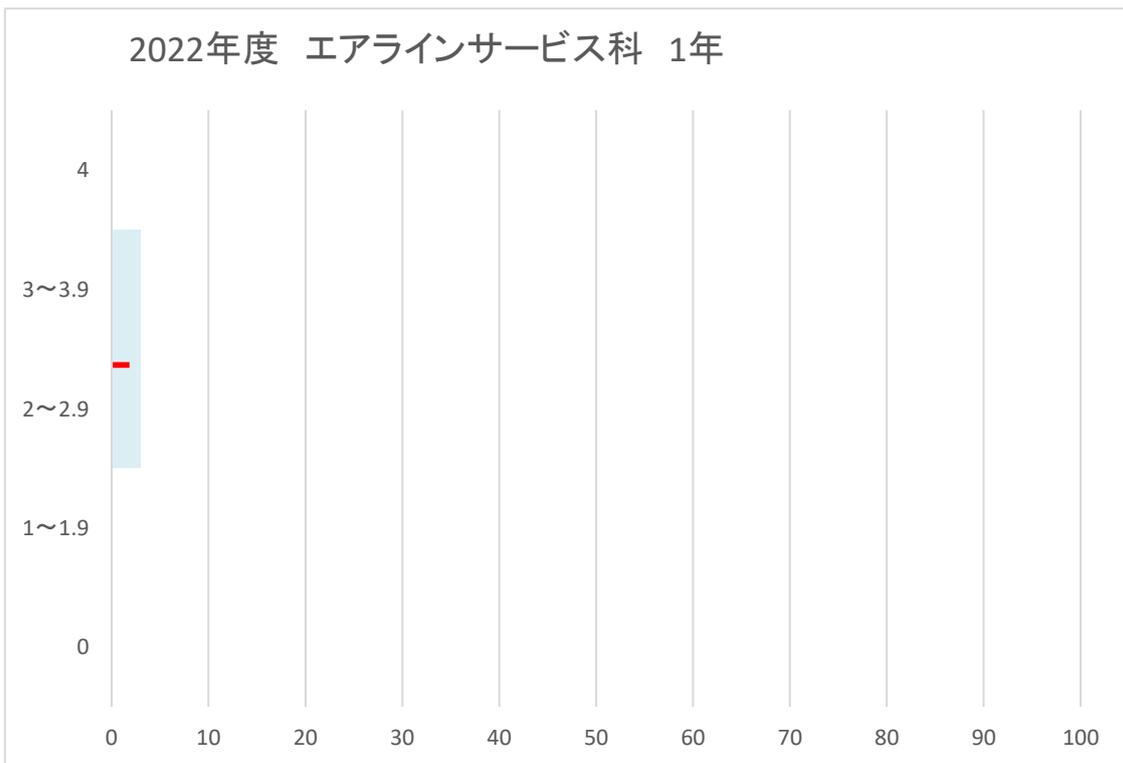
科目名	ホテル業界研究 I		担当者名	松山 茂	
学 科	ホテル科サービススタッフコース		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	36時間
授業目的	現代観光業界におけるホテルのポジションと、ホテルの分布図を広く知る。 内外有名ホテルの特徴や、経営方針を理解する。 個々のホテルについて教えるよりも、積極的に学生が自己で調べ更に理解を深める。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ホテル利用者の視線から、良質なホテルを見分ける力をつける。 ホテル産業が多様化している現状を知り、今後に向けてホテルの抱える問題点とその解決方を思考する。				
授業概要	理想的には学生の発表7割、講義3割で授業を構成したい。 毎回テーマを与えてそれに沿った研究を行い、授業で発表し質疑応答を経て全員で理解を深めて行く。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	Visit Japan運動、MICE推進など日本の観光立国について。 ブルガリホテル東京のオープン、バイキング料理 扉の自動ロック機能などホテルの設備全般と、正しい利用 マナーについて。 帝国ホテル物語1	19	学生の課題発表と質疑応答 私自身が宿泊したホテルの経験 ウォルドルフアストリア、ピバリーウ イルシャー、ボナヴェンチャー他	
	2	学生の課題発表と、質疑応答。 外資系ホテルとは？ 御三家、新御三家～多様化した ホテル、質素系ホテル 帝国ホテル物語2	20	学生の課題発表と質疑応答 ロサンジェルスに点在する、高級ホテル	
	3	学生の課題発表と質疑応答 アコモデーション、キュービズとサービス。ホテルの2 極化 帝国ホテル物語3	21	学生の課題発表と質疑応答 リゾートに展開する世界の高級ホテル	
	4	学生の課題発表と質疑応答 良いホテルを調べる方法。ミシュラン、AAAとフォーブ ス、日本ホテル協会	22	学生の課題発表と質疑応答 ドチェスターホテルの実力	
	5	学生の課題発表と質疑応答 世界大手ホテルチェーンランキング 中国パワーとマリ オット、スターウッズホテル、日本のホテルチェーン	23	学生の課題発表と質疑応答 シンガポールなどの高級ホテルとその歴史 ラッフルズホテル等	
	6	学生の課題発表と質疑応答 大阪の御三家と現状、リーガロイヤルホテルの歴史。	24	学生の課題発表と質疑応答 フォーシーズンズホテルの歴史と、7つのキーワード	
	7	学生の課題発表と質疑応答 ニューヨークの御三家と現状、エドウィン・ヘイスティング GMについて	25	学生の課題発表と質疑応答 エアラインが作ったホテルの歴史。	
	8	学生の課題発表と質疑応答 ホテルの売上とカジノ。ラスベガスのテーマパークホテ ル群	26	学生の課題発表と質疑応答 ヨーロッパの老舗ホテル群	
	9	学生の課題発表と質疑応答 日本におけるホテルサービスの違いと、その原因。	27	学生の課題発表と質疑応答 ヨーロッパの老舗ホテル群2	
	10	学生の課題発表と質疑応答 様々な面から、世界一のホテルについて。	28	学生の課題発表と質疑応答 デイズニューホテル群の発展	
	11	学生の課題発表と質疑応答 ホテル産業におけるアウトソーシングの現状と、その理 由。	29	学生の課題発表と質疑応答 ヒルトン、マリオット、ハイアット、IHGなど	
	12	学生の課題発表と質疑応答 リッツカールトンの歴史とクレドについて	30	学生の課題発表と質疑応答 モーテルの必然性とホリティインの発展	
	13	学生の課題発表と質疑応答 リッツカールトンのクレド2	31	学生の課題発表と質疑応答 2大大手ウイングダムとチョイスの内容	
	14	学生の課題発表と質疑応答 アマンリゾートの成り立ち、哲学とその歴史	32	学生の課題発表と質疑応答 アコーホテルのブランド、歴史と発展	
	15	学生の課題発表と質疑応答 アトリウム式ロビーの登場と、祖の発展。	33	学生の課題発表と質疑応答 日本ホテル海外進出の歴史と現状	
	16	筆記試験を実施するが内容的には記憶力のテストでは なく、論文形式の思考力を使うテストを予定。	34	学生の課題発表と質疑応答 ホテルにおける総支配人の位置と仕事。ホテルへのクレームの実例 と対処研究	
	17	期末テストの評価。 ブティックホテルの歴史	35	前期末テスト動揺に、論文形式のテストを予定。	
	18		36	テストの評価 今後新たに作られるホテル。業界の未来。質疑応答	
成績割合	テスト	20%	学習FB方法	成績評価	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート				
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<課題解決型学習>40% R<実働実践型学習>40% A<主体的参加型学習>60% G<海外体感型学習>0%				
講師プロ フィール	帝国ホテルで40年以上勤務し、ほぼあらゆる職場の実務を経験しホテルを広く理解している。				

シラバス

科目名	ブライダル研究講座(八芳園)		担当者名	齋藤 ゆき	
学 科	ブライダル科ライブイベントプロデュース・大学コース(産業能率大学)		授業方法	講義	
認定単位	4単位	開講期		授業時間数	72時間
開講学年	1学年	必・選	必選		
授業目的	日々進化をするブライダル業界において、普遍的なお客様のニーズを的確にとらえ、プランニングをするためのお客様との信頼関係の構築や、対応力を学ぶ。				
授業目標 (ラーニングアウトカム)	ブライダル業界の現状と採用活動状況を学び、現代の業界内に必要とされる素養を身につけ、長期的に活躍できる人材としての知識や思考力を身につけることを目標とする。				
授業概要	前半ではウェディングプランナーのお客様とのエピソードや、実例を学び、コミュニケーションの基礎を実践形式で学習します。 後半では就職活動に向けた立ち居振る舞い、マナーから始まり、自己分析や業界研究を行います。				
授業計画表	授業内容		授業内容		
	1	オリエンテーション	19	非言語コミュニケーションの基礎②(非言語の要素である聴覚情報の意識醸造)	
	2	オリエンテーション	20	言語コミュニケーションの基礎(言語の要素である言語情報の意識醸造)	
	3	オリエンテーション	21	言語コミュニケーションの基礎(言語の要素である言語情報の意識醸造)	
	4	オリエンテーション(交流/この授業の意味目的/18歳という立場と自覚)	22	言葉の印象(伝えると伝わるの違いを学ぶ/ロープレ実践)	
	5	オリエンテーション(交流/この授業の意味目的/18歳という立場と自覚)	23	言葉の印象(伝えると伝わるの違いを学ぶ/ロープレ実践)	
	6	ブライダル業界を知る。(職種紹介/ブライダル業界に対する心構え)	24	共感とは(共感のスキルを学ぶ/ロープレ実践)	
	7	ブライダル業界を知る。(職種紹介/ブライダル業界に対する心構え)	25	共感とは(共感のスキルを学ぶ/ロープレ実践)	
	8	プランナーエピソード(お客様の気持ちを理解する/映像/グループワークで感想を述べあう)	26	アイスブレイクの基礎(アイスブレイクのスキルを学ぶ/ロープレ実践)	
	9	プランナーエピソード(お客様の気持ちを理解する/映像/グループワークで感想を述べあう)	27	アイスブレイクの基礎(アイスブレイクのスキルを学ぶ/ロープレ実践)	
	10	目標の共有(自身がなりたいたい人材像を挙げて、グループワークで共有/行動目標)	28	アイスブレイクの応用(お客様のタイプに合わせたアイスブレイクのスキル/ロープレ実践)	
	11	目標の共有(自身がなりたいたい人材像を挙げて、グループワークで共有/行動目標)	29	アイスブレイクの応用(お客様のタイプに合わせたアイスブレイクのスキル/ロープレ実践)	
	12	コロナ禍におけるブライダル業界の現状(オンライン、ハイブリッドなど)	30	オンラインでの接客マナー	
	13	コロナ禍におけるブライダル業界の現状(オンライン、ハイブリッドなど)	31	オンラインでの接客マナー	
	14	コミュニケーションの基礎(非言語と言語コミュニケーションの違い)	32	通し接客ロープレ	
	15	コミュニケーションの基礎(非言語と言語コミュニケーションの違い)	33	通し接客ロープレ	
	16	非言語コミュニケーションの基礎①(非言語の要素である視覚情報の意識醸造)	34	まとめ・振り返り	
	17	非言語コミュニケーションの基礎①(非言語の要素である視覚情報の意識醸造)	35	まとめ・振り返り	
18	非言語コミュニケーションの基礎②(非言語の要素である聴覚情報の意識醸造)	36	まとめ・振り返り		
成績割合	テスト		学習FB方法	授業内で実施	
	学習態度・出席率	70%			
	レポート	30%	成績評価	S 90~100点 A 80~89点 B 70~79点 C 60~69点	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>30% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>40% G<<海外体感型学習>>0%				
講師プロフィール	業務提携先の八芳園で現役のウェディングプランナーを務める。日々結婚式場で働いている現場の「生の声」を毎週学生に届けるだけでなく、業界の人事目録での就職活動対策を実施することにより、入社後も活躍できる人材としての知識や素養を身につけさせることが出来ます。				

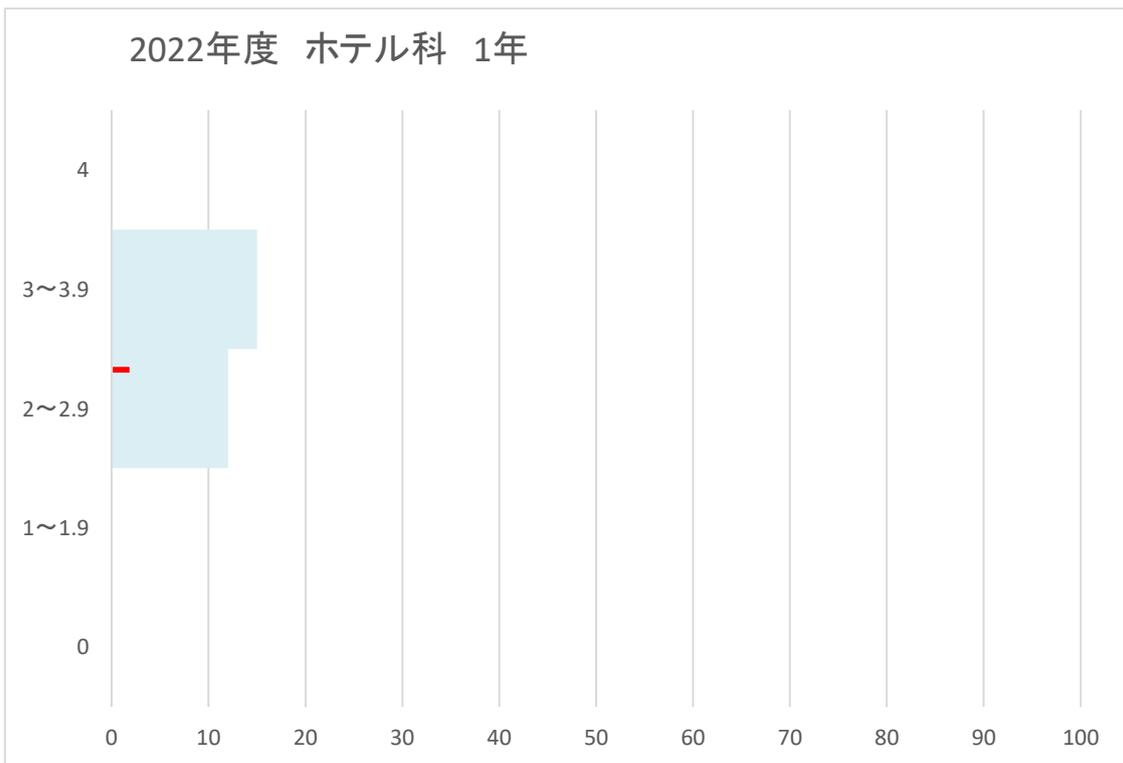
2022年度

学科名	エアラインサービス科		学年	1	学生数	6
◆成績の分布						
指標の数値	0～59点	60～69点	70～79点	80～89点	90～100点	
	GP 0	GP 1.0	GP 2.0	GP 3.0	GP 4.0	
GPA範囲	0～0.9	1～1.9	2～2.9	3～3.9	4	
人数	0	0	3	3	0	
平均GPA値	3.03					
下位4分の1(GPA値)	2.87					
下位4分の1(人数)	2					



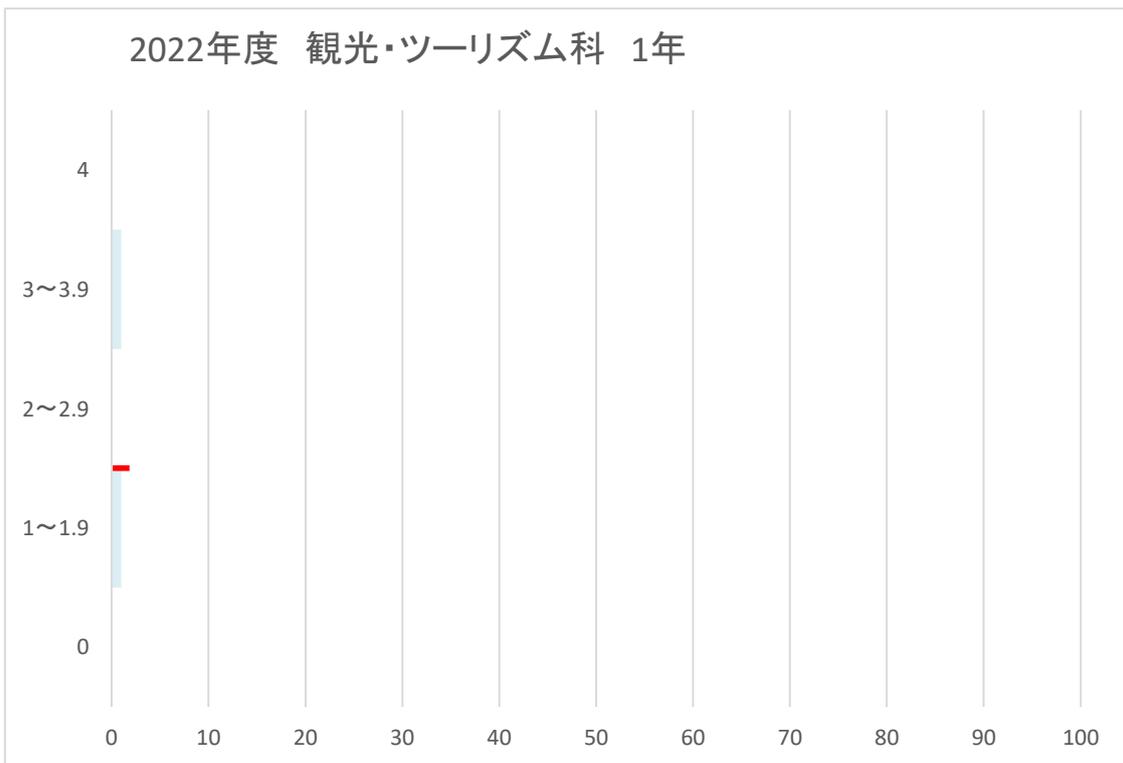
2022年度

学科名	ホテル科		学年	1	学生数	27
◆成績の分布						
指標の数値	0～59点	60～69点	70～79点	80～89点	90～100点	
	GP 0	GP 1.0	GP 2.0	GP 3.0	GP 4.0	
GPA範囲	0～0.9	1～1.9	2～2.9	3～3.9	4	
人数	0	0	12	15	0	
平均GPA値	3.01					
下位4分の1(GPA値)	2.83					
下位4分の1(人数)	7					



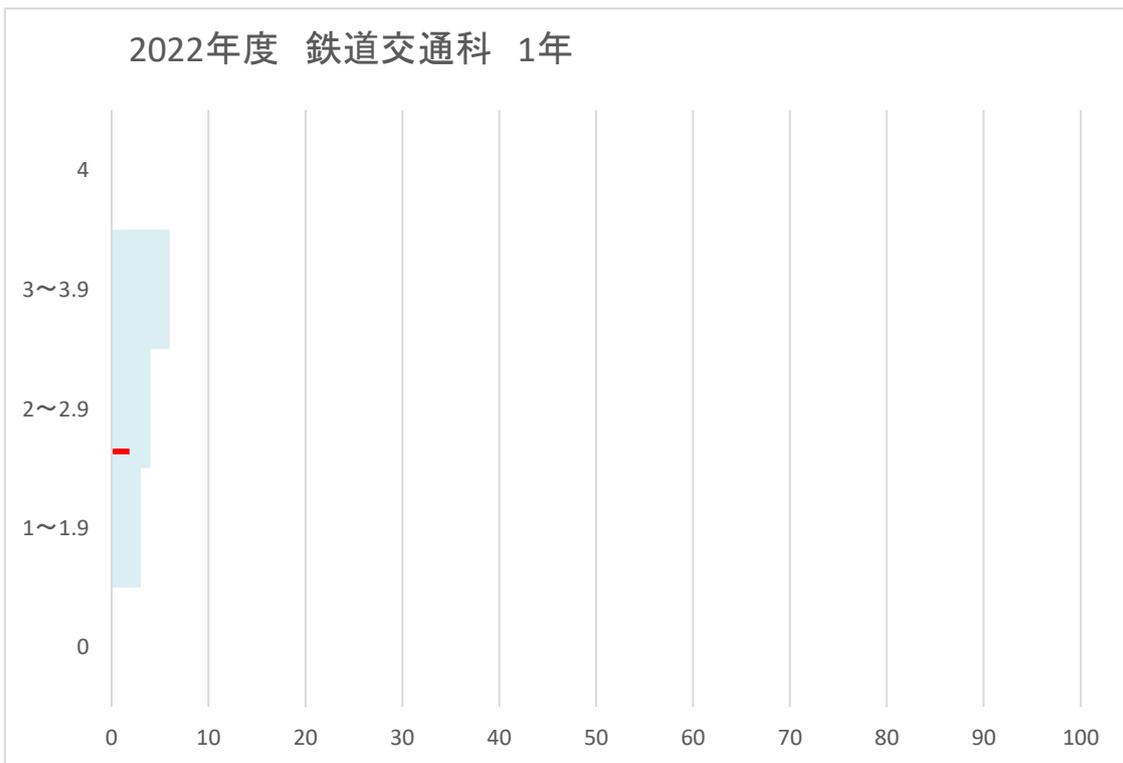
2022年度

学科名	観光・ツーリズム科		学年	1	学生数	2
◆成績の分布						
指標の数値	0～59点	60～69点	70～79点	80～89点	90～100点	
	GP 0	GP 1.0	GP 2.0	GP 3.0	GP 4.0	
GPA範囲	0～0.9	1～1.9	2～2.9	3～3.9	4	
人数	0	1	0	1	0	
平均GPA値	2.47					
下位4分の1(GPA値)	2.00					
下位4分の1(人数)	1					



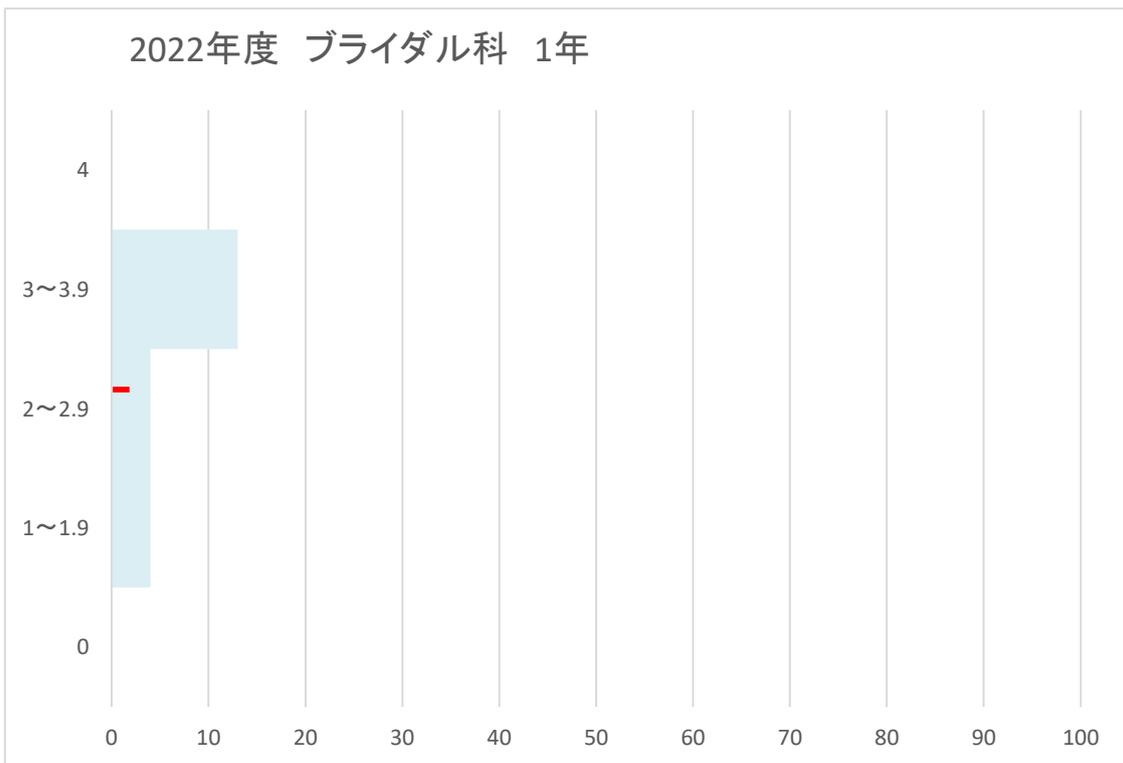
2022年度

学科名	鉄道交通科		学年	1	学生数	13
◆成績の分布						
指標の数値	0～59点	60～69点	70～79点	80～89点	90～100点	
	GP 0	GP 1.0	GP 2.0	GP 3.0	GP 4.0	
GPA範囲	0～0.9	1～1.9	2～2.9	3～3.9	4	
人数	0	3	4	6	0	
平均GPA値	2.72					
下位4分の1(GPA値)	2.14					
下位4分の1(人数)	4					



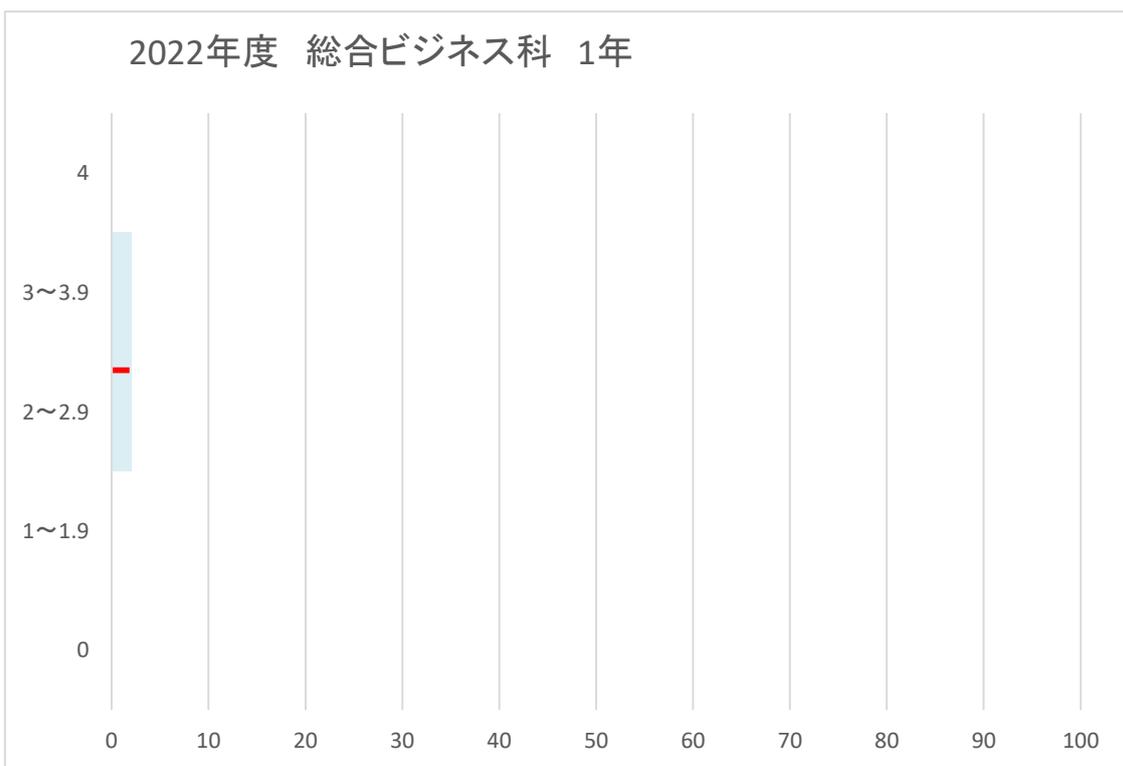
2022年度

学科名	ブライダル科		学年	1	学生数	21
◆成績の分布						
指標の数値	0～59点	60～69点	70～79点	80～89点	90～100点	
	GP 0	GP 1.0	GP 2.0	GP 3.0	GP 4.0	
GPA範囲	0～0.9	1～1.9	2～2.9	3～3.9	4	
人数	0	4	4	13	0	
平均GPA値	2.78					
下位4分の1(GPA値)	2.66					
下位4分の1(人数)	6					



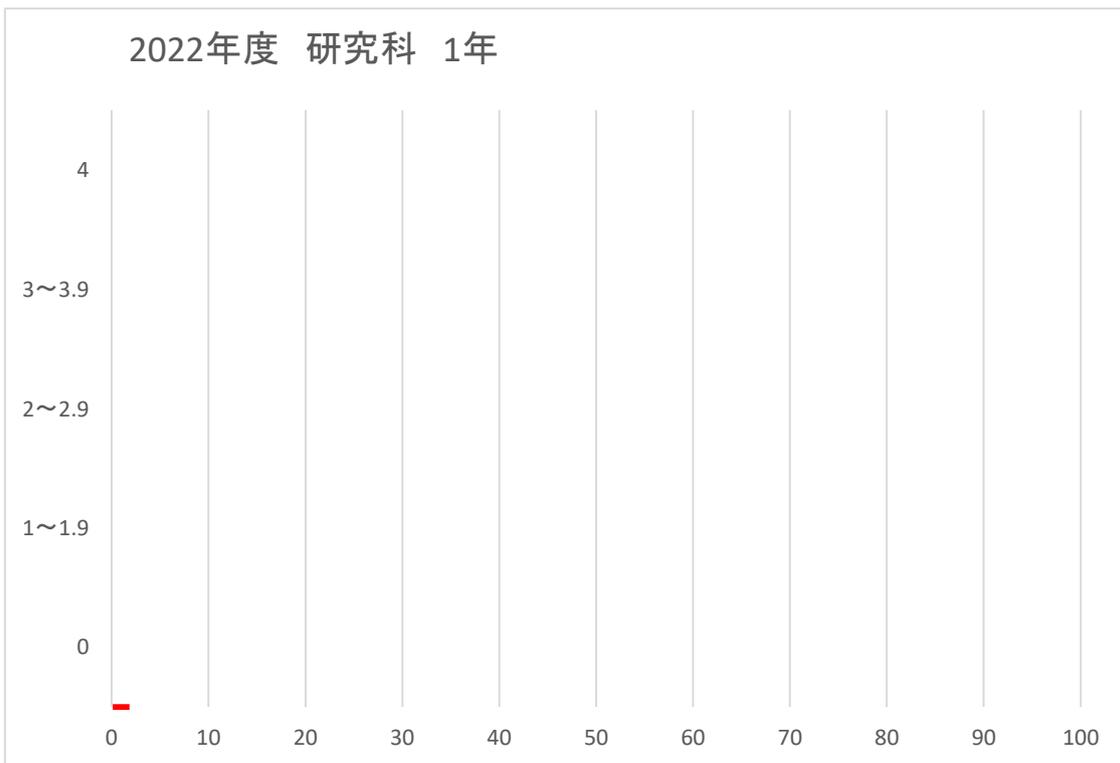
2022年度

学科名	総合ビジネス科		学年	1	学生数	4
◆成績の分布						
指標の数値	0～59点	60～69点	70～79点	80～89点	90～100点	
	GP 0	GP 1.0	GP 2.0	GP 3.0	GP 4.0	
GPA範囲	0～0.9	1～1.9	2～2.9	3～3.9	4	
人数	0	0	2	2	0	
平均GPA値	3.07					
下位4分の1(GPA値)	2.85					
下位4分の1(人数)	1					



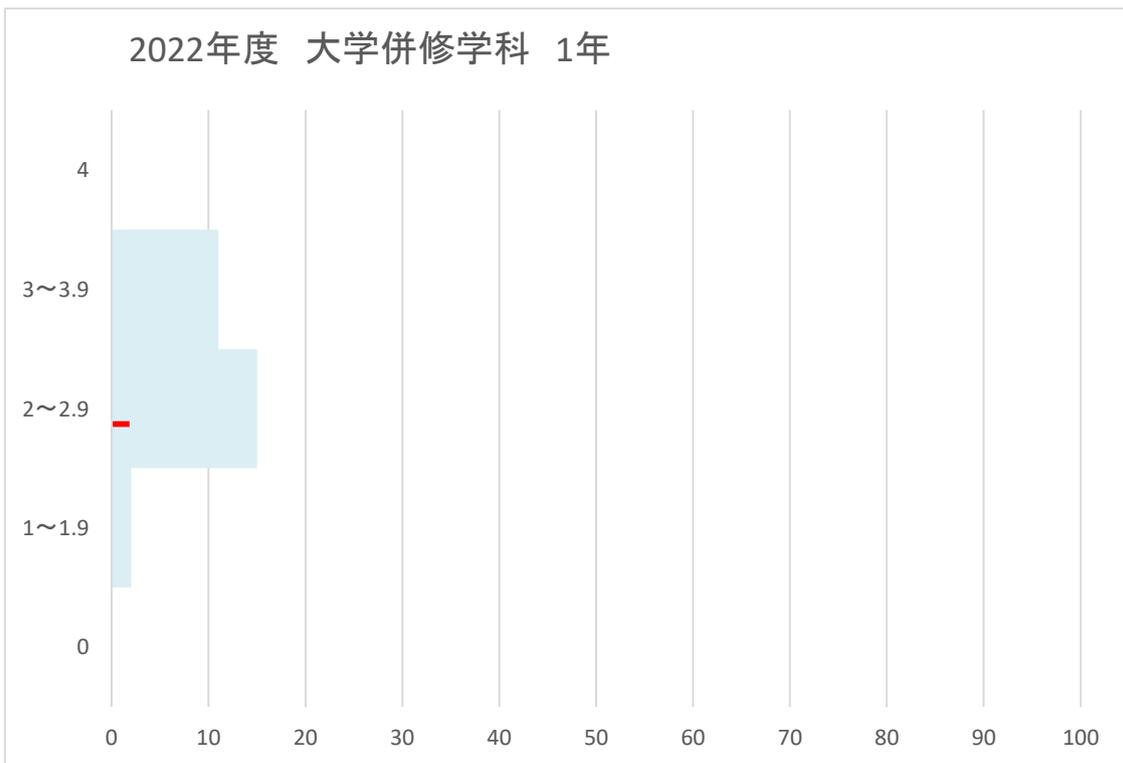
2022年度

学科名	研究科				学年	1	学生数	0
◆成績の分布								
指標の数値		0～59点	60～69点	70～79点	80～89点	90～100点		
		GP 0	GP 1.0	GP 2.0	GP 3.0	GP 4.0		
GPA範囲		0～0.9	1～1.9	2～2.9	3～3.9	4		
人数		0	0	0	0	0		
平均GPA値								
下位4分の1(GPA値)								
下位4分の1(人数)		0						



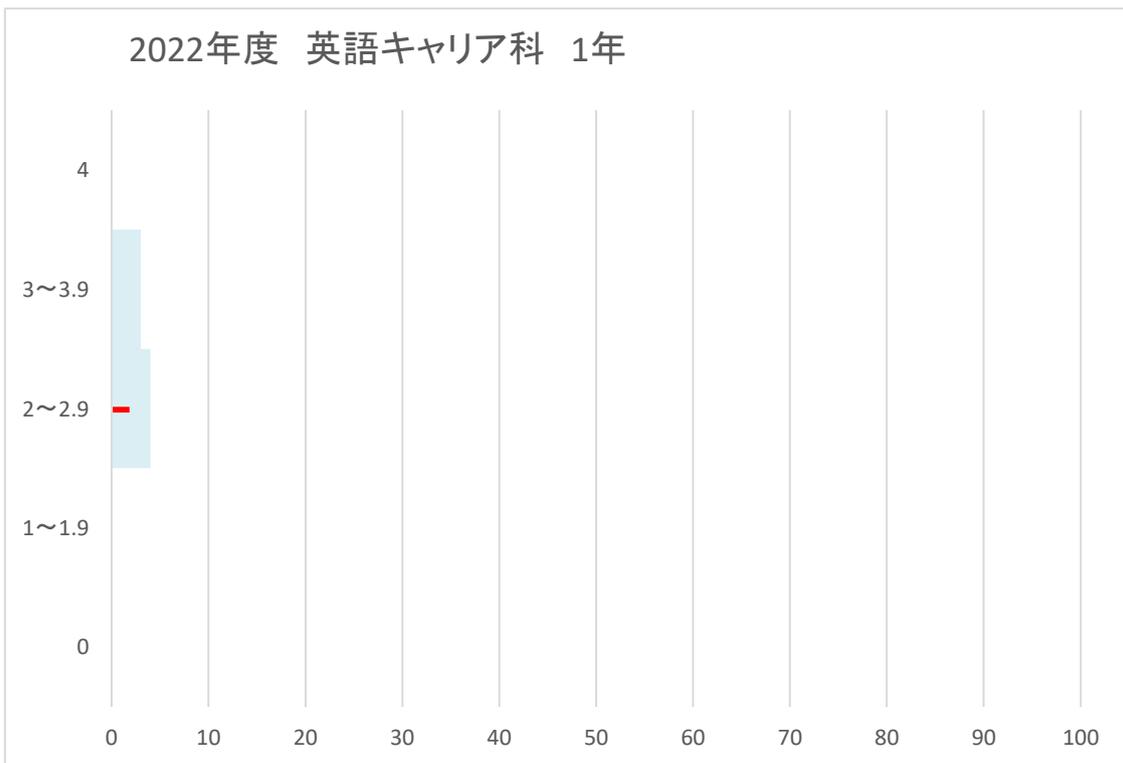
2022年度

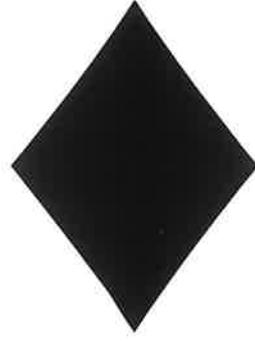
学科名	大学併修学科		学年	1	学生数	28
◆成績の分布						
指標の数値	0～59点	60～69点	70～79点	80～89点	90～100点	
	GP 0	GP 1.0	GP 2.0	GP 3.0	GP 4.0	
GPA範囲	0～0.9	1～1.9	2～2.9	3～3.9	4	
人数	0	2	15	11	0	
平均GPA値	2.68					
下位4分の1(GPA値)	2.37					
下位4分の1(人数)	7					



2022年度

学科名	英語キャリア科		学年	1	学生数	7
◆成績の分布						
指標の数値	0～59点	60～69点	70～79点	80～89点	90～100点	
	GP 0	GP 1.0	GP 2.0	GP 3.0	GP 4.0	
GPA範囲	0～0.9	1～1.9	2～2.9	3～3.9	4	
人数	0	0	4	3	0	
平均GPA値	2.81					
下位4分の1(GPA値)	2.49					
下位4分の1(人数)	3					





E

V. 学科履修要項

履修について

1. 学科目の履修 学生は、定められた履修規程に従い、所定の科目を修得しなければならない。
本校の在学期間は、各学科の修業年限の2倍とし、その期間内に卒業できなければ、除籍となる。（ただし休学期間は在学期間とみなさない）
2. 単位制と学年制 単位とは学修の量を示すもので、Technosゼミ、講義については履修時間18時間をもって1単位とする。実習、実技、演習については36時間をもって1単位とする。
授業科目を履修し、その科目の試験を受験し、成績評価が合格になれば、所定の単位を与える。進級に必要な単位数を取得すれば、進級できる。また卒業に必要な単位数を取得すれば、卒業となる。
3. 授業時間帯 50分授業体制の例（後日、担任教師より説明あり）

時 限	時 間 帯
1 時 限	9 : 10 ~ 10 : 00
2 時 限	10 : 10 ~ 11 : 00
3 時 限	11 : 10 ~ 12 : 00
4 時 限	12 : 10 ~ 13 : 00
5 時 限	13 : 10 ~ 14 : 00
6 時 限	14 : 10 ~ 15 : 00
7 時 限	15 : 10 ~ 16 : 00
8 時 限	16 : 10 ~ 17 : 00
9 時 限	17 : 10 ~ 18 : 00

但し補習等を行う場合は、この時間帯以外を用いる場合もある。

4. 出席の重要性 授業はもちろん、その他の学校行事への出席は学生の義務であり、本校では特に就業意識を教育する上でも重視している。成績評価及び進級、卒業の判定の対象となる。

◎遅刻・欠席・公欠・早退

やむを得ず遅刻、欠席、公欠、早退をする場合は、次の手続きをとる。

- (1) 遅刻、欠席、公欠：授業開始時間前までに授業担当講師へ当該授業Teams投稿より以下のように連絡する。

「〇月▲日（曜日）◆限〇〇授業を（遅刻・欠席・公欠）します」

※Teams投稿はTeamsメンバー全員が閲覧できるため、個人情報保護の観点より理由の明記は不用。

その後、自身の学科の担任へ遅刻・欠席・公欠フォームより遅刻・欠席・公欠を理由とともに送信する事。

- ① 連続一週間以上の長期欠席は、必ず理由を証する書類を提出しなければならない。
- ② 無届け欠席は、進級、卒業の判定の際、不利な扱いを受けることがあり長期に渡る場合は、除籍となる場合がある。

③次の場合は、公欠扱いとする。

- i. 第一種～第三種出席停止感染症になった場合
 - ii. 忌引（3親等以内）による欠席は3日以内、婚礼（2親等以内）による欠席は1日。
 - iii. 就職活動（会社説明会、筆記試験、面接等学校が認めたもの）
 - iv. 不慮の事故または災害（ただし電車遅延の場合は担任に連絡をして証明書を持参する）
 - v. 国家試験（学校が認めたもの）
 - vi. クラブ関係対外試合（専門学校公式大会など学校が認めたもの）
- 注）ii. iii. vi. に関して、遠距離の場合は往復に要する日数を考慮する。

(2)早退：自身の学科の担任へ早退理由を伝えフォームスに入力。

(1) 出席・遅刻・欠席

毎時10分スタートの授業において、4分59秒（毎時14分59秒）までは出席とする。

5分（毎時15分）から19分59秒（毎時29分59秒）までを遅刻とし、それ以降（毎時30分以降）は欠席扱いとなる。

遅刻1回は0.5出席とする。よって2回遅刻で1欠席とする。

5. 試 験

(1) 定期試験

一定の期間で時間割を定めて実施される試験をいう。

(2) 小テスト

定期試験以外に、授業時間を利用して行なう試験をいう。特に東京エアトラベル・ホテル専門学校では、日常の学習習慣を必要とする小テストの結果を重視する。

(3) 試験方法

試験は口頭、筆記または実習とする。ただし、科目によっては、レポート、ノート提出などの方法によって試験に代えることがある。

◎受験の心得

(1)定期試験時間割は1週間前に掲示されるのでよく確認すること。

(2)次のいずれかに該当するときは、受験失格となる。

①試験開始時に遅刻したときは受験できないので、その科目は0点となる。
又試験を欠席した場合も0点となる。

②試験開始時にIDの着用のないものは、その科目について受験することができない。

③無記名答案の提出科目。

④試験場において監督者の指示に従わない場合。

⑤不正行為を行った、あるいは不正行為を行ったと思われる場合はその時の定期試験の全科目が0点となる。

⑥レポート課題などによる試験の場合、提出期限に遅れた場合は評価されない。

(3)試験の開始時に携帯電話の電源を必ず切ること。

携帯電話が試験時に鳴った場合、その科目を0点とする。

(4)実習レポート、報告書、作品提出

実習レポート、報告書、作品の提出が義務付けられた科目は、100%の提出状況をもって評価の対象となる。

(5)追試験

正当な理由により受験できなかった科目は、追試験を受けることができる。その場合の、追試験料は無料である。

ただし、前もって試験欠席届（欠席月日、科目名、理由）と後日理由を証明する書類を提出しなければならない。正当な理由とは以下のとおり。

就職活動・不慮の事故（含む電車遅延）または災害・三親等以内の忌引・二親等内の婚礼その他学校が認めた場合。

（ 追試験科目の評価は次の通りとし最高点を80点とする。
追試験評価 = (追試験の素点) × 0.8 ± 平常点 ） *学科により異なることがある。

(6) インターンシップ期間中の試験については担任の指示を受けること。

6. 成績評価
- (1) 成績は、定期試験、小テスト、レポート、提出物、学習態度、出席率の総合評価によって決定される。
 - (2) 成績評価は次のように表示する。

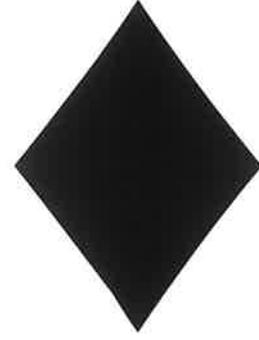
点 数	表 示	合 否
100点～90点	S	合 格
89点～80点	A	
79点～70点	B	
69点～60点	C	
59点以下	D	不 合 格

7. 進級・卒業の取り扱い
- 以下の条件を全て満たすことにより、進級・卒業を認定する。

- (1) 全ての履修科目において、60点以上の成績評価にて合格する。
- (2) 全講時数の、出席率80%以上である。
- (3) 定期試験の全科目受験（試験は課題あるいはレポートに代替される場合がある）
- (4) 進級面接又は卒業面接がある場合は、必ず指定された日時に受ける。
- (5) 日時指定された進級・卒業者名発表日に出席する。

補足

- ・条件付進級、条件付卒業と判定され、条件を満たさなかった場合は進級又は卒業を放棄したものとみなされる。
- ・留年と判定された場合は、全科目再履修を原則とする。



F

貸 借 対 照 表

自 令和04年4月 1日

至 令和05年3月31日

学校法人 田中有英会

資 産 の 部	単位:円		
科 目	本年度末	前年度末	増(△)減
固 定 資 産	《 22,204,596,913 》	《 21,827,418,125 》	《 377,178,788 》
有 形 固 定 資 産	(12,454,603,245)	(12,621,759,553)	(△ 167,156,308)
土 地	8,902,165,305	8,902,165,305	0
建 物	3,115,677,567	3,155,722,092	△ 40,044,525
構 築 物	214,258,401	224,019,801	△ 9,761,400
教育研究用機器備品	37,397,043	48,885,778	△ 11,488,735
管理用機器備品	55,748,401	72,903,120	△ 17,154,719
図 書	128,968,707	128,968,707	0
車 両	387,821	2,894,750	△ 2,506,929
建設仮勘定	0	86,200,000	△ 86,200,000
その他の固定資産	(9,749,993,668)	(9,205,658,572)	(544,335,096)
電話加入権	1	1	0
ソフトウェア	10,494,000	21,942,000	△ 11,448,000
有価証券	7,717,392,457	7,437,910,479	279,481,978
長期貸付金	2,017,107,210	1,735,806,092	281,301,118
敷金・保証金	5,000,000	10,000,000	△ 5,000,000
流 動 資 産	《 3,611,466,696 》	《 3,674,318,437 》	《 △ 62,851,741 》
現 金	3,069,301	10,527,774	△ 7,458,473
預 金	3,281,241,974	3,288,083,682	△ 6,841,708
短期貸付金	245,705,846	208,083,100	37,622,746
未収入金	735,680	0	735,680
仮 払 金	2,673,503	2,537,200	136,303
立 替 金	78,040,392	165,086,681	△ 87,046,289
資 産 の 部 合 計	25,816,063,609	25,501,736,562	314,327,047

運用資産	11,001,703,732
外部負債	2,438,378,864
差額	8,563,324,868

貸 借 対 照 表

自 令和04年4月 1日

至 令和05年3月31日

学校法人 田中育英会

負債の部		単位:円		
科目	本年度末	前年度末	増(△)減	
固定負債	(2,200,060,000)	(2,300,050,000)	(△ 99,990,000)	
長期借入金	2,200,060,000	2,300,050,000	△ 99,990,000	
流動負債	(904,649,378)	(1,122,316,309)	(△ 217,666,931)	
未払金	238,318,864	295,085,376	△ 56,766,512	
未受金	639,083,713	804,796,886	△ 165,713,173	
預り金	27,246,801	22,434,047	4,812,754	
仮受金	0	0	0	
負債の部合計	3,104,709,378	3,422,366,309	△ 317,656,931	
基金	(18,579,570,654)	(18,349,868,754)	(229,701,900)	
第1号基金	18,079,570,654	17,849,868,754	229,701,900	
第4号基金	500,000,000	500,000,000	0	
繰越収支差額	(4,131,783,577)	(3,729,501,499)	(402,282,078)	
翌年度繰越収支差額	4,131,783,577	3,729,501,499	402,282,078	
純資産の部合計	22,711,354,231	22,079,370,253	631,983,978	
負債の部及び純資産の部合計	25,816,063,609	25,501,736,562	314,327,047	

注記 1、 固定資産の減価償却の方法;建物他教育関連固定資産につき定額法により每期償却をしている。

2、減価償却の累計額の合計額 11,868,719,504 円。

3、有価証券の評価方法 移動平均法による原価法。

4、有価証券の期末時価 11,400,375 千円。

5、翌会計年度以後に基本金の組入れを行う金額 2,111,812,820 円。

資金収支計算書

自: 令和04年4月 1日

至: 令和05年3月31日

学校法人 田中育英会

収入の部		単位 円
科目	決算額	備 考
学生生徒等納付金収入	(1,093,122,906)	
手数料収入	(7,377,788)	
寄付金収入	(11,288,742)	
資産売却収入	(2,263,858,449)	
付随事業・収益事業収入	(68,093,500)	
受取利息・配当金収入	(404,418,417)	
雑収入	(30,003,182)	
借入金収入	(0)	
前受金収入	(639,083,713)	
その他の収入	(491,496,335)	
資金収入調整勘定	(Δ 805,532,566)	
前年度繰越支払資金	3,298,611,456	
収入の部合計	7,501,821,922	

支出の部		単位 円
科目	決算額	備 考
人件費支出	(895,645,187)	
教育研究費支出	(344,607,084)	
管理経費支出	(720,641,237)	
借入金等利息支出	(20,900,570)	
借入金等返済支出	(99,990,000)	
施設関係支出	(84,521,900)	
設備関係支出	(0)	
資産運用支出	(1,280,920,698)	
その他の支出	(950,446,052)	
予備費	(0)	
資金支出調整勘定	(Δ 180,162,081)	
翌年度繰越支払資金	3,284,311,275	
支出の部合計	7,501,821,922	

事業活動収支計算書

自:令和04年4月 1日

至:令和05年3月31日

学校法人 田中育英会

単位 円

区分	科目	予算額	決算額	増(△)減	備考	
教育活動収入	学生生徒等納付金	(1,281,785,500)	(1,093,122,906)	(△ 188,662,594)		
	手数料	(12,240,000)	(7,377,788)	(△ 4,862,212)		
	寄付金	(5,000,000)	(11,288,742)	(6,288,742)		
	付随事業・収益事業収入	(2,600,000)	(52,000)	(△ 2,548,000)		
	雑収入	(360,000)	(30,003,182)	(29,643,182)		
	教育活動収入計	1,301,985,500	1,141,844,618	△ 160,140,882		
	教育活動支出	人件費	(893,137,167)	(895,645,187)	(2,508,020)	
		教育研究経費	(658,508,562)	(519,342,573)	(△ 139,165,989)	
		管理経費	(952,033,898)	(808,851,956)	(△ 143,181,942)	
		教育活動支出計	2,503,679,627	2,223,839,716	△ 279,839,911	
教育活動収支差額		△ 1,201,694,127	△ 1,081,995,098	119,699,029		
教育活動外収入	受取利息・配当金	180,002,500	404,418,417	224,415,917		
	その他教育外収入		48,037,500			
	収益事業収入	20,004,000	20,004,000	0		
	教育活動外収入計	200,006,500	472,459,917	224,415,917		
	教育活動外支出	借入金利息	20,900,570	20,900,570	0	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
		教育活動外支出計	20,900,570	20,900,570	0	
教育活動外収支差額	179,105,930	451,559,347	272,453,417			
経常収支差額	△ 1,022,588,197	△ 630,435,751	392,152,446			
特別収支	資産売却差額	(500,000,000)	(1,406,760,555)	(906,760,555)		
	特別収入計	500,000,000	1,406,760,555	906,760,555		
	資産処分差額	(200,000,000)	(144,340,826)	(△ 55,659,174)		
	特別支出計	200,000,000	144,340,826	△ 55,659,174		
特別収支差額	300,000,000	1,262,419,729	962,419,729			
予備費	110,200,000	0	△ 110,200,000			
基本金組入前当年収支差額	△ 832,788,197	631,983,978	1,464,772,175			
基本金組入額(△)		229,701,900	229,701,900			
当年度収支差額	△ 832,788,197	402,282,078	1,235,070,275			
前年度繰越収支差額	3,297,961,994	3,729,501,499	431,539,505			
基本金取崩額		0	0			
翌年度繰越収支差額	2,465,173,797	4,131,783,577	1,666,609,780			

固定資産明細書

自 令和04年4月 1日
至 令和05年3月31日

学校法人 田中育英会

資産の名称	期首残高 (円)	当期増加額 (円)	当期減少額 (円)	期末残高 (円)	減価償却累計額 (円)	差引期末残高 (円)	当期減価償却費 (円)	備考
土地 計	8,902,165,305	0	0	8,902,165,305	0	8,902,165,305	0	
建物 計	13,138,382,558	164,366,000	0	13,302,748,558	10,187,070,991	3,115,677,567	204,410,525	
有形資産 計	2,151,686,986	6,175,900	86,200,000	2,071,662,886	1,634,902,513	436,760,373	47,087,683	
その他(有価証券、敷金保証金等)計	9,240,956,572	1,574,342,849	1,018,559,753	9,796,739,668	46,746,000	9,749,993,668	11,448,000	
総合計	33,433,191,421	1,744,884,749	1,104,759,753	34,073,316,417	11,868,719,504	22,204,596,913	262,946,208	

借入金明細表

自 令和04年4月 1日
至 令和05年3月31日

借入先	期首残高 (円)	当期増加額 (円)	当期減少額 (円)	期末残高 (円)	利率	返済期限	摘要
長期借入金							
短期借入金							
計	2,300,050,000	0	99,990,000	2,200,060,000		支払利息(円)	20,900,570
計							
合計	2,300,050,000	0	99,990,000	2,200,060,000			

事業報告

法人の概要

(1) 学校法人田中育英会の沿革

- 1959年 ・名城大学附属東京テレビ高等技術学校設立
- 1965年 ・学校法人田中育英会設立
- 1976年 ・東京工学院を東京工学院専門学校に校名改称
東京ビジネス観光学院を東京ビジネス専門学校に校名改称
- 1990年 ・東京工学院専門学校、東京工学院情報専門学校、東京工学院芸術専門学校を東京工学院専門学校とし新編成体制に入る
・東京ビジネス専門学校、東京エアトラベル専門学校、東京ソフィア外語学校を東京エアトラベル専門学校として新編成体制に入る
- 1991年 ・東京工学院専門学校、東京エアトラベル専門学校 小金井新校舎に移転
- 1999年 ・東京エアトラベル専門学校を東京エアトラベル・ホテル専門学校に校名改称
- 2005年 ・東京工学院専門学校、東京エアトラベル・ホテル専門学校、両校の呼称を総合学院テクノスカレッジとする

(2) 設置する学校の定員・在籍数（直近3年度）

2021年度

東京工学院専門学校

総定員 1920人

在籍者 1088人

東京エアトラベル・ホテル専門学校

総定員 760人

在籍者 434人

東京工学院日本語学校（各種学校）

総定員 100人

在籍者 15人

2022年度

東京工学院専門学校

総定員 1920人

在籍者 793人

東京エアトラベル・ホテル専門学校

総定員 760人

在籍者 265人

東京工学院日本語学校（各種学校）

総定員 100人

在籍者 5人

2023 年度

東京工学院専門学校

総定員 1920 人

在籍者 591 人

2023 年度

東京エアトラベル・ホテル専門学校

総定員 760 人

在籍者 210 人

2023 年度

東京工学院日本語学校（各種学校）

総定員 100 人

在籍者 11 人

教育用施設の概要（2023 年 5 月 1 日現在）

東京工学院専門学校 建物（19,645 m²）

東京エアトラベル・ホテル専門学校 建物（11,640 m²）

東京工学院日本語学校 建物（264 m²）

野外運動場 11,111 m²

2 事業の概要

法人全体（2022 年 5 月 1 日現在）

法人名 学校法人田中育英会

法人認可 1965 年 7 月 20 日

所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-30-16

代表者 理事長 瀧 仁子

役員 理事 6 名

監事 2 名

評議員 14 名

(1) 設置する学校（2023 年 5 月 1 日現在）

① 東京工学院専門学校

所在地 東京都小金井市前原町 5-1-29

入学定員 870 人 総定員 1920 人 在籍数 591 人

学科数 25 学科

教職数 本務 41 人 兼務 223 人

教育内容 総合学院として工学系・芸術系・教育系の学科で多種多彩の人材を育成

② 東京エアトラベル・ホテル専門学校

所在地 東京都小金井市前原町 5-1-29

入学定員 370 人 総定員 760 人 在籍数 210 人

学科数 11 学科

教職数 本務 19 人 兼務 69 人

教育内容 総合学院としてホテル・ブライダル・エアライン・語学の学科でグローバルな人材を育成

③ 東京工学院日本語学校

所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-30-16

入学定員 50人 総定員 100人 在籍者 11人

学科数 3学科

教職員 本務 3人 兼務 5人

教育内容 外国人留学生に対して日本語教育をおこない、専門学校及び大学への進学を目指す

(2) 事業に関する事項

東京工学院専門学校、東京エアトラベル・ホテル専門学校両校は地域連携事業として、小金井市・国分寺市と包括協定を結び事業展開を始める。

小金井市政 60 周年 P V 制作、国分寺市民結婚式の企画・運営など地域との連携事業を学生の実務教育の場として今後もさまざまな展開を推進。

2021 年度

(2021年4月～2022年3月)

自己評価報告書

学校法人田中育英会

東京エアトラベル・ホテル専門学校

1. 学校の教育目標

本学の教育理念、目的、育成人材像は学校創始者による「建学の精神」に示されている。己の天職を求めて研鑽に励み、国際社会の文化と福祉に貢献することを目的に学問をするものである。豊かな人間性を育むと共に常に専門知識の奥深さを究明し天職をまっとうし得る人材を育成することである。人生の豊かさは天職を求め、それをまっとうするところにある、と語られている。

本学は学校教育法による教育機関として、航空、観光、ホテル、ブライダル、鉄道などのサービス業及び英語等語学の分野に関する専門教育を行い、専門的知識・技能を習得させると共に、総合力・人間力を兼ね備えた有能にして教養と社会的常識を持った人材を育成することを目的としている。

その具現化においても専門に関する基礎知識を学び、インターンシップや実学を行い、社会人として必要な次のような能力を育むことを具体的な教育目標としている。

- ア) 自ら考えて行動できる能力
- イ) コミュニケーション能力
- ウ) リーダーシップ&チームワーク
- エ) チャレンジ精神
- オ) 社会人に相応しいマナー

またイギリスのオクスフォード大学をはじめ、アメリカやニュージーランド等海外姉妹校 10 大学との交流により、国際感覚、語学力を養っている。

毎年 10 大学の海外姉妹校から教授、学生が来校し、2 週間に亘り本校の学生たちと交流するインターナショナルウィークを実施している。更に海外姉妹校から本校学生へ招待を受ける機会もあり、選抜された学生は海外の大学で授業を受け、ホームステイを体験することによりに語学や外国文化を学ぶことができる。

このように将来、国際社会の文化と福祉に貢献することができるグローバルな人材の育成も、目的の一つとしている。

また、小金井市、国分寺市と地域活性化包括連携協定を締結し、社会貢献・地域貢献を通じて学生の学修機会の更なる拡充を図るものである。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

社会の変化や教育界の改革などにより大きく変動するマーケットの中で、本校ならではの価値の最適な進化とそれに伴う募集広報力の改革的向上を図るため、本校のブランド価値をより明確に高めるための3ヵ年計画『テクノス戦略 2020』を姉妹校東京工学院とともに策定しスタート、続けて5ヵ年計画「テクノス戦略 2025」を策定し、今年度はその整備・基礎固めの初年度であった。具体的には①プレゼンスの確立②教育&施策の成果③DXを踏まえた学び方&学ぶ環境の進化と多様化④拡大する「社会の縮図」に相応する実学の進化と連携の拡充⑤vision 相応な教職員&学院組織の役割や機能の進化、で構成するものである。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④	3	2	1
・学校における職業教育の特色は何か	④	3	2	1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	③	2	1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	④	3	2	1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1

① 課題

- ・急速に変化する業界のニーズを迅速に的確に把握し、学修に活かすこと。

② 今後の改善方策

- ・常に教職員が社会の変化、業界の将来像を情報収集・把握して共有し、学科授業で最新の情報を学生に提供する。また、カリキュラムの柱である「テクノスゼミ」の充実を図る。

③ 特記事項

- ・テクノス独自の「PRAG」を軸に、専門性のみならず、人間力・総合力を育成する。
- ・社会探求・業界のニーズを把握するため、インターンシップを積極的に取り入れる。
- ・応用・発展ゼミの充実を図っていく。

※PRAG=P プロジェクトベースラーニング、 R リアルワークラーニング

A アクティブラーニング G グローバルラーニング

(2) 学校運営

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④	3	2	1
・運営組織や意思決定機関は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④	3	2	1
・人事、給与等に関する規程等は整備されているか	④	3	2	1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	④	3	2	1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④	3	2	1

① 課題

- ・新規雇用者へのコンプライアンス教育の実施と、継続的な研修実施。
- ・より効率化を図るため、決済/精算等のシステム導入を検討する。

② 今後の改善方策

- ・就業規則、給与規定等の規定は、2021年4月1日付けで改定した。
- ・コンプライアンス教育については、定期的な研修会およびEラーニングを導入し実施する
- ・次年度楽々精算等のシステムを導入すると同時にペーパーレス化を図る。

③ 特記事項

- ・事業計画、収支予算については、毎年度2回の定例理事会にて審議・決定している。
また、年度初めに理事長から全教職員に対し、年間目標・年度方針が示され、全教職員が目標達成に向けて努力している。
- ・情報公開については、ホームページ、パンフレット等に適正に公開している。
- ・情報システムは、WEBポータル・infoクリッパー、infoクラウドを導入し、業務の効率化/情報の管理の適切化を図っている。
- ・事務局内に総務部・教務部・学生部・広報部・キャリアセンターなど5部を設け、円滑な学校運営を推進している。

(3). 教育活動

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④	3	2	1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	④	3	2	1
・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	③	2	1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④	3	2	1

・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4	③	2	1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	③	2	1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	④	3	2	1

① 課題

- ・職業教育に対する外部関係者からの評価を教育に反映しやすい組織づくり。
- ・関連分野における業界や企業と連携し、教員の研修機会の増加。

② 今後の改善方策

- ・学科ごとに「学科ワーク」を策定し、これに沿ったカリキュラムを作成する。さらに全学科に設置したゼミでは、外部の方に向けて提案をし、厳しい評価をされることで探究の必要性を実感することも必要と考える。
- ・教職員の採用については学院全体で「適所適材」の募集活動を行う。

③ 特記事項

- ・社会探求&連携推進チームを立ち上げ、社会の変化に関する情報を全教職員で共有している。
- ・キャリアセンター所管でテクノスのキャリア支援プログラム「未来デザインワーク」を始動し、全学生がMY 卒後 vision を作成した。
- ・教務部主催で年4回、教職員研修を実施した。
- ・ゼミの講師として企業/団体等で活躍している人を招き最新の情報を取得している。
- ・コロナ禍で、これまで体系的に行っていたインターンシップ等を実施することが難しい状況となった。

(4). 学修成果

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・就職率の向上が図られているか	④	3	2	1
・資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
・退学率の低減が図られているか	④	3	2	1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	④	3	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	④	3	2	1

① 課題

特になし

② 今後の改善方策

・退学希望者に対応するため退学理由によっては他科への転科または東京工学院への転校を勧めている。

③ 特記事項

・毎年、業界で活躍している卒業生・企業人を後援者としてキャリアセンターが選定し、就職対象学年生に4回～5回の「進路ガイダンス」を実施している。
 ・姉妹校の東京工学院とキャリアセンターを統合し、すべての求人情報を、全学生はもちろん教職員、保護者にWEBポータルで共有している。

(5). 学生支援

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④	3	2	1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
・学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
・保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1
・卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④	3	2	1
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	④	3	2	1

① 課題

・学生生活に問題のある学生は積極的に保護者に連絡・相談しているが、一部連絡をいただけない保護者も散見される。コロナ感染拡大により相談内容も多岐に亘っている。

② 今後の改善方策

・問題のある学生は保護者も含めた三者面談を早めに行っているが、さらに注力する。
 ・保護者に対して学事・イベント等に関する情報や案内を継続的に今後も送りコミュニケーションをとる。
 ・本校独自の奨学金制度の拡大を検討する。

③ 特記事項

- ・ 高等教育修学支援新制度の対象校である。
- ・ 本学独自の奨学金制度（田中育英会奨学金、特待生奨学金など）あり。また、学生寮も設置しており、そのほか提携学生会館も紹介して地方出身者にも対応している。
- ・ カウンセラールームを設置しており、専門のカウンセラーが学生・教員・保護者からの相談に対応している。対面だけでなくオンラインでも相談可能である。
- ・ コロナ渦でクラブ活動が制限されたこともあったが、学生主体のオープンキャンパス、TECHNOS 祭、TECHNOS 展など PBL（課題解決型学習）を積極的に行った。

(6). 教育環境

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・ 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④	3	2	1
・ 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
・ 防災に対する体制は整備されているか	④	3	2	1

① 課題

- ・ 校舎移転から 30 年が経過し、今後は施設や設備の計画的な補修・改善を進める。

② 今後の改善方策

- ・ 学内施設については、施設・設備の担当職員が平素より点検保守に努める。
- ・ 新たな企業と連携することによりインターンシップの機会拡充が実現できるようにする。

③ 特記事項

- ・ 既存の人工芝の総合グラウンドとテニスコート、温水プール、体育館、実習室、図書室、保健室、学生食堂など教育上必要な施設・設備はすべて完備している。これらの施設を地元住民、高校に貸出していたが、コロナによって一旦中止した。
- ・ 海外研修も毎年複数のコースを設定しているが、コロナ渦であったため、すべてオンラインで実施し、全学科の希望者の参加を可能とした。
- ・ 8 月には、1 階 2 階の教員室のリニューアルを終了し、ペーパーレス化を実施。
- ・ オンライン授業による充実した学びの継続のため、全館 Wi-Fi 設備を設置済み。

(7). 学生の受入れ募集

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・学生募集活動は、適正に行われているか	4 ③ 2 1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④ 3 2 1
・学納金は妥当なものとなっているか	④ 3 2 1

① 課題

- ・体験入学やオープンキャンパスなど年間を通して実施。エンrollmentマネジメントの観点から、学生募集は全教職員で取り組むことにしている。全教職員が来校希望者のニーズに答える的確な情報提供を行うことが必須。

② 今後の改善方策

- ・オープンキャンパスに参加してくれた高校生や在校生から、高校の先生や同級生後輩への口コミ広報が最善策。
- ・入学前から「今後の社会・業界」を見据えた自身のありたい姿を語る、「オーディション入学」入学方法を実施。
- ・2年生の再集客をターゲットとする。

③ 特記事項

- ・体験入学に参加した高校生の情報がより迅速に正確に共有できるシステム info Cloudを導入して高校生の情報を共有して、コンバージョンを上げるなど募集活動に活かしている。
- ・学納金は他の専門学校と比較して平均的なものである。
- ・オープンキャンパスは、在校生（PBL）が中心になって企画・運営している。
- ・オープンキャンパスはすべてハイブリッドで行った。

(8). 財務

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④ 3 2 1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④ 3 2 1
・財務について会計監査が適正に行われているか	④ 3 2 1
・財務情報公開の体制整備はできているか	④ 3 2 1

① 課題

・少子化や大学全入時代の到来、経済状況など厳しい状況にも左右されない、中長期の健全な財務状況の実施に向けて今まで以上に綿密な分析・計画・戦略が必要と考えられる。

② 今後の改善方策

・各部署の予算編成にあたっては前年度踏襲型になりがちであるのに対して、予算計上段階で実施計画・内容・必要性を十分にヒアリングし精査することで、効率的な予算配分を行い、予算計画の改善策とする。
・決まった予算をより効果的に活用するためにコスト削減も検討する。

④ 特記事項

・財務情報は HP にて公開している。
・公認会計士による外部監査、及び監事による内部監査を実施している。

(9). 法令等の遵守

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	③	2	1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	③	2	1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	④	3	2	1
・自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

① 課題

・一定レベルではあるが、全教職員が一般法令はもとより、学校運営において遵守すべき各種法令、専修学校設置基準、学則等をより深く理解する。

② 今後の改善方策

・毎年、新任職員の採用に合わせて、定期的に法令遵守等の研修会を実施する。
・日々の学校運営において法令等に抵触する可能性を認識した場合は、今後も各教職員が所属系・部署の上長に報告、連絡、相談し対応を検討する。
・教職員を対象に個人情報・コンプライアンス講習会を実施する。

③ 特記事項

・個人情報の取り扱いについては、学生と保護者等に対し、あらかじめ文書で利用目的を明示し、利用について同意を得ることを厳守しており、個人情報へのアクセスを制限して漏えいを未然に防止している。
・個人情報の取り扱いについては新入生オリエンテーションで指導している。
・自己評価結果についても HP 上で公開している。
・必要に応じて顧問弁護士、社会労務士に指導を仰いでいる。

(10). 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	③	2	1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	③	2	1
・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4	③	2	1

①課題

- ・地域活性化連携包括協定を締結した小金井市、国分寺市との連携をさらに強固に具体的に遂行する。
- ・今後、サテライトキャンパス「みどりの村」がある佐久市とも連携を考えたい。

③ 今後の改善方策

- ・引き続き小金井市、国分寺市の担当者と話し合いを継続し、お互いのメリットを考えていく。
- ・近隣の小学校や中学校からキャリアプログラムの依頼に応える。

④ 特記事項

- ・国分寺市市民から挙式者を募集し、11月22日にシビルウェディングを実施予定であったが、コロナ感染症拡大のため実施できなかった。
- ・コロナが収束したら、地元住民、高校へのグラウンド、体育館、温水プール等の貸出しを再開したいと考えている。
- ・今後さらに社会貢献/地域貢献を推進するため「地域連携推進委員会」を立ち上げる。

(11). 国際交流（必要に応じて）

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	④	3	2	1
・留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	④	3	2	1
・留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	④	3	2	1
・学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	④	3	2	1

① 課題

- ・コロナ渦であってもオンラインで海外姉妹校10校との交流を盛んに実施しているが、それに伴う教育効果ついて外部に発信することがやや不十分であった。
- ・コロナで留学生の入学が減少している。

① 今後の改善方策

- ・HP や学校案内等の媒体を通して国際交流の状況や教育的な成果について定期的に発信できる体制を構築する。

② 特記事項

- ・以前は、イギリス・アメリカ・ニュージーランドの海外姉妹校10校の教授・学生が来校し、2週間本校の学生・教員と交流するインターナショナルウィーク、本校学生の海外姉妹校での短期研修も実施していて、終了後はプレゼン方式の報告会を学生・教員を対象に行っていたが、2021年度は、オンラインでの実施となった。
- ・海外留学担当の専任教員を選任するとともに、外部の留学センターと契約し留学希望の学生に対応している。海外留学中の学生は月1回定期報告を行っている。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

- ・今年度から、2025vision を策定し、総合キャリア機関としての体制を確立すべく「5年プラン」を実行する。
- ・小金井市、国分寺市と地域活性化包括連携協定を締結し、社会貢献・地域貢献に積極的に寄与するとともに、学生の実学の学修機会の拡充を図っており、高い評価を得ている。今後は、サテライトキャンパスがある長野県佐久市とも同様に連携し、更なる拡充を図っていく。
- ・専門学校ではあるが全学科のカリキュラムに「社会課題に挑戦する」実学ゼミを導入するなど、他校との差別化を図り、専門学校という枠に留まらない、「ユニークな総合キャリア機関」としての学校創りを推進している。
- ・コロナ渦であってもオンラインを有効に使い、海外姉妹校との取り組み等、「学びを止めない」、「チャンスと捉える」ことを実践している。
- ・これら本校の特色をHPで積極的に訴求し、安定した学校運営を行い、専門性・人間力・総合力を兼ね備えた「本物の職業人」を育成し、社会に輩出することを目指している。

2021 年度

(2021 年 4 月～2022 年 3 月)

学校関係者評価委員会

学校法人田中育英会

東京エアトラベル・ホテル専門学校

学校法人田中育英会 東京エアトラベル・ホテル専門学校では『2021年度自己評価報告書』に基づき「学校関係者評価委員会」を開催しましたので下記の通りご報告いたします。

東京エアトラベル・ホテル専門学校
校長 増田 浩美

記

- 1) 日 時 2023年3月24日(金) 16:00~17:15
- 2) 場 所 小金井校舎 2F 会議室
- 3) 出席者 学校関係者評価委員
 邵 康銘(卒業生)
 高橋 保雄(高輪プリンスホテル 総務部 GO TO トラベル事務局へ出向中)
 和木 恭子(卒業生)

学校側出席者

校 長 増田 浩美
部 長 若林 健太郎

以下、事前打ち合わせ(当日欠席)

横田 幸一(株式会社リビエラ 総務部次長)
明石 伸子(NPO 法人 日本マナー・プロトコール協会 理事長)

4) 委員会次第

- (1) 開会
- (2) 校長 挨拶
- (3) 学生部長 コロナ禍における本校の教育の現状、今後の方針説明
- (4) 審議 自己評価報告書の各規準項目に対する委員からの意見・助言
- (5) 部長 挨拶
- (6) 閉会

5) 規準項目ごとの各委員からのご意見・ご助言

1 学校の教育目標

特に意見なし

2 本年度の定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

特になし

3 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

① 課題

:「急速に変化する業界のニーズを迅速に的確に把握し、学修に活かすこと。」追記

(2) 学校運営

① 課題

：「コンプライアンス教育の実施と、継続的な研修実施。」追記

② 特記事項

：「事務局内に総務部・教務部・学生部・広報部・キャリアセンターの5部を設け、円滑な学校運営を推進している。」追記

⇒姉妹校である東京工学院との連携がとりやすいことを明記する。

(3) 教育活動

③特記事項

：「教務部主催で年4回、FD研修を実施した。」追記

⇒教職員がアクティブラーニングを意識することに繋がったことを明記する。

(4) 学修成果

②特記事項

：「業界で活躍している卒業生・企業人を講演者としてキャリアセンターが選定し、就職対象学年に4～5回「進路ガイダンス」を実施している。」追記

⇒コロナ渦で、観光業界全体的に苦勞している中、きちんと対策が取れていることを明記する。

(5) 学生支援

③特記事項

：「コロナ渦でクラブ活動に制限が出たこともあったが、学生主体のオープンキャンパス、TECHNOS祭、TECHNOS展などPBLを接客的に動かした」追記

⇒活動が制限される中でも、感染対策を取りながら取り組んでいたことを明記する。

(6) 教育環境

③特記事項

：「夏に、1階2階の教員室のリニューアルを終了し、ペーパーレス化を実施。」追記

⇒様々な場面で、学科横断を可能にする。また、SDGsの観点からも、意識していることを明記する。

(7) 学生の受入れ状況

③今後の改善方策

：「入学前から今後の社会・業界を見据えた自身のありたい姿を語るオーディション入学を実施。」追記

⇒他校との差別化の一つとして明記する。

(8) 財務

特に意見なし

(9) 法令等の遵守

特に意見なし

(10) 社会貢献・地域貢献

特に意見なし

(11) 国際交流

③ 課題

：「コロナで留学生の入学が減少している。」

⇒日本語学校との連携も必要であることを明記する。

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

：2025 vision はこれからの社会・業界の変化をとらえたものであり、この理想に向かって専門性・総合力・人間力を兼ね備えた「本物の職業人」を輩出するために尽力してほしい。

：毎年、カリキュラムの内容を精査していることにより、今の時代に合ったものになっている。

：大学コースを充実させ、テクノスブランドを確立してほしい。

：図書館&ラーニングコモنزのリニューアルにより、学生の活用が進み、結果「ゼミ」の活性化にもつなげてほしい。

以上



I



PICK UP





5年後の自分は、

総合学院テクノスカレッジ

東京工学院専門学校

東京エアトラベル・ホテル専門学校

32学科86コースがコラボレーションして学ぶ。

コンサート・イベント科/音響芸術科/映像メディア学科/ミュージック科/声優・演劇科/ゲームクリエイター科/アニメ・マンガ科/デザイン科/
CGクリエイター科/スポーツビジネス科/こども学科/幼児保育学科/建築学科/インテリアデザイン科/情報システム科/電気電子学科/
公務員科/法律情報科/経営情報科/航空学科/エアラインサービス科/英語キャリア科/プライダル科/ホテル科/観光・ツーリズム科/
鉄道交通科/総合ビジネス科/教育専攻科(工学院)/大学併修学科(工学院・エアトラ)/研究科(工学院・エアトラ)

その夢の先を見せる。

募集要項

2024



TECHNOS
COLLEGE

総合学院テクノスカレッジ

東京工学院専門学校

東京エアトラベル・ホテル専門学校